

CA ControlMinder

リリースノート

12.7



このドキュメント（組み込みヘルプシステムおよび電子的に配布される資料を含む、以下「本ドキュメント」）は、お客様への情報提供のみを目的としたもので、日本 CA 株式会社（以下「CA」）により随時、変更または撤回されることがあります。

CA の事前の書面による承諾を受けずに本ドキュメントの全部または一部を複製、譲渡、開示、変更、複製することはできません。本ドキュメントは、CA が知的財産権を有する機密情報です。ユーザは本ドキュメントを開示したり、
(i) 本ドキュメントが関係する CA ソフトウェアの使用について CA とユーザとの間で別途締結される契約または (ii) CA とユーザとの間で別途締結される機密保持契約により許可された目的以外に、本ドキュメントを使用することはできません。

上記にかかわらず、本ドキュメントで言及されている CA ソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし CA のすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本ドキュメントを印刷するまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、上記のライセンスが終了した場合には、お客様は本ドキュメントの全部または一部と、それらを複製したコピーのすべてを破棄したことを、CA に文書で証明する責任を負いません。

準拠法により認められる限り、CA は本ドキュメントを現状有姿のまま提供し、商品性、特定の使用目的に対する適合性、他者の権利に対して侵害のないことについて、黙示の保証も含めいかなる保証もしません。また、本ドキュメントの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の喪失等、いかなる損害（直接損害か間接損害かを問いません）が発生しても、CA はお客様または第三者に対し責任を負いません。CA がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合も同様とします。

本ドキュメントで参照されているすべてのソフトウェア製品の使用には、該当するライセンス契約が適用され、当該ライセンス契約はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本ドキュメントの制作者は CA です。

「制限された権利」のもとの提供: アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Sections 12.212、52.227-14 及び 52.227-19(c)(1)及び(2)、ならびに DFARS Section 252.227-7014(b)(3) または、これらの後継の条項に規定される該当する制限に従うものとします。

Copyright © 2013 CA. All rights reserved. 本書に記載された全ての製品名、サービス名、商号およびロゴは各社のそれぞれの商標またはサービスマークです。

サードパーティに関する通知

CONTAINS IBM(R) 32-bit Runtime Environment for AIX(TM), Java(TM) 2
Technology Edition, Version 1.4 Modules

© Copyright IBM Corporation 1999, 2002

All Rights Reserved

CA Technologies 製品リファレンス

このマニュアルが参照している CA Technologies の製品は以下のとおりです。

- CA ControlMinder
- CA Single Sign-On (CA SSO)
- CA Top Secret®
- CA ACF2™
- CA Audit
- CA Network and Systems Management (CA NSM、旧 Unicenter NSM and Unicenter TNG)
- CA Software Delivery (旧 Unicenter Software Delivery)
- CA Service Desk (旧 Unicenter Service Desk)
- CA User Activity Reporting Module (旧 CA User Activity Reporting)
- CA IdentityMinder

ドキュメントの表記規則

CA ControlMinder のドキュメントには、以下の規則があります。

形式	意味
等幅フォント	コードまたはプログラムの出力
斜体	強調または新規用語
太字	表示されているとおりに入力する必要のある要素
スラッシュ (/)	UNIX および Windows のパスの記述で使用される、プラットフォームに依存しないディレクトリの区切り文字

また、本書では、コマンド構文およびユーザ入力の説明に（等幅フォントで）以下の特殊な規則を使用します。

形式	意味
斜体	ユーザが入力する必要のある情報
角かっこ ([]) で囲まれた文字列	オプションのオペランド
中かっこ ({}) で囲まれた文字列	必須のオペランドセット
パイプ () で区切られた選択項目	代替オペランド (1つ選択) を区切ります。 たとえば、以下の例は「ユーザ名またはグループ名のいずれか」を意味します。 <code>{username groupname}</code>
...	前の項目または項目のグループが繰り返し可能なことを示します
下線	デフォルト値
スペースに続く、行末の円記号 (¥)	本書では、コマンドの記述が 1 行に収まらない場合があります。このような場合、行末の空白とそれに続く円記号 (¥) は、そのコマンドが次の行に続くことを示します。 注: このような円記号はコピーしないでください。また、改行はコマンドに含めないようにしてください。これらの文字は、実際のコマンド構文の一部ではありません。

例: コマンドの表記規則

以下のコードは、本書でのコマンド表記規則の使用方法を示しています。

```
ruler className [props({all|{propertyName1[,propertyName2]...})]
```

この例の内容

- 標準的な等幅フォントで表示されているコマンド名 (`ruler`) は表示されているとおりに入力します。
- 斜体で表示されている `className` オプションは、クラス名 (`USER` など) のプレースホルダです。

- 2 番目の角かっこで囲まれた部分を指定しなくても、コマンドは実行できます。この部分は、オプションのオペランドを示します。
- オプションのパラメータ (**props**) を使用する場合は、キーワード **all** を選択するか、またはカンマで区切られたプロパティ名を 1 つ以上指定します。

ファイル ロケーションに関する規則

CA ControlMinder のドキュメントには、ファイル ロケーションに関する以下の規則があります。

- **ACSharedDir** -- CA ControlMinder for UNIX で使用される、デフォルトのディレクトリ。
 - UNIX -- /opt/CA/AccessControlShared
 - Windows -- %ProgramFiles%CA%AccessControlShared
- **ACServerInstallDir** -- CA ControlMinder エンタープライズ管理 のデフォルトのインストールディレクトリ。
 - UNIX -- /opt/CA/AccessControlServer
 - Windows -- %ProgramFiles%CA%AccessControlServer
- **DistServerInstallDir** -- デフォルトの配布サーバインストールディレクトリ。
 - UNIX -- /opt/CA/DistributionServer
 - Windows -- %ProgramFiles%CA%DistributionServer
- **JBoss_HOME** -- デフォルトの JBoss インストールディレクトリ。
 - UNIX -- /opt/jboss-4.2.3.GA
 - Windows -- %jboss4.2.3.GA

CA への連絡先

テクニカル サポートの詳細については、弊社テクニカル サポートの Web サイト (<http://www.ca.com/jp/support/>) をご覧ください。

目次

第 1 章: ようこそ	11
CA ControlMinder インストール メディア	11
補完 CA User Activity Reporting Module ライセンス	13
単一ドキュメントセット	13
第 2 章: 新機能と変更された機能	15
CA ControlMinder の拡張機能.....	15
ドキュメントの拡張機能.....	16
このリリースで修正された問題.....	17
第 3 章: システム要件	19
オペレーティング システムのサポート	19
エンタープライズ管理サーバの要件	19
エンタープライズ管理サーバ統合コンポーネント	20
CA ControlMinder エンドポイント管理 の要件	21
エンタープライズ レポート機能	22
配布サーバの要件.....	22
Policy Model データベースの要件	23
第 4 章: マニュアル	25
ガイド.....	25
第 5 章: FIPS 準拠	27
FIPS 操作モード	27
FIPS 専用モードでサポートされないオペレーティング システム.....	27
FIPS 暗号化ライブラリ	28
使用される FIPS アルゴリズム	28
鍵と証明書のストレージ	29
影響を受ける機能 (UNIX)	29
影響を受ける機能 (Windows)	30

第 6 章: 機能サポートの制限事項 33

SAM の制限事項	33
SAM が FIPS140-2 および IPV6 に対応していない.....	33

第 7 章: インストールに関する考慮事項 35

サーバコンポーネントリリースのみ	35
サーバコンポーネントのインストールに関する考慮事項	35
同じタイムゾーンへのプライマリおよび負荷分散エンタープライズ管理サーバのインストー ル	35
64 ビット Linux へのエンドポイント管理のインストール	35
管理者名の特殊文字.....	36
サポートされている JDK および JBoss のバージョン	36
前提条件キット インストーラの考慮事項	36
サーバコンポーネントのインストールにはスーパーユーザのアカウントが必要.....	36
Java が見つからない場合、インストール時に RDBMS 接続が失敗する	36
エンタープライズ管理サーバインストールがインストールパス中のスペースをサポートし ない	37
別のドメインの Active Directory を使用できるように CA ControlMinder エンタープライズ管理 をセットアップ.....	37
CA ControlMinder エンドポイント管理 インストール手順が CA ControlMinder の両方に該当	38
ポート番号 8080 への CA ControlMinder エンドポイント管理のショートカット	39
CA User Activity Reporting Module では trusted SSL 接続のみサポートされる	39
CA ControlMinder エンタープライズ管理 から CA User Activity Reporting Module レポートを表示 するには特殊なサブスクリプションが必要	40
CA ControlMinder エンタープライズ管理 およびレポート ポータル コンピュータのシステム時 刻の同期.....	40
スーパーユーザ以外ではインストールが失敗する	40

第 8 章: アップグレードに関する留意事項 41

サーバコンポーネントのアップグレードに関する考慮事項	41
エンタープライズ管理サーバを r12.7 にアップグレードすると、ロールおよびタスクが保持さ れない.....	41
CA ControlMinder r12.6 では、CA ControlMinder r12.5 および r12.0.01 での Policy Model の管理に 対してホットフィックスが必要です。	41
ポリシーをエンドポイントにデプロイするために必要なソフトウェアパッチ	42

第 9 章: 一般的な考慮事項 43

サーバコンポーネントに関する考慮事項	43
--------------------------	----

CA ControlMinder コンポーネントと CA ControlMinder メッセージ キューの間の通信の問題	44
Oracle でのアップグレード	44
CA ControlMinder ホスト名の制約.....	45
ポリシー デプロイ解除スクリプトの自動生成	45
DNS ドメイン名ではなく、SAM エンドポイント NETBIOS 名を指定する	45
ログインアプリケーションスクリプトを使用して、ドメインのメンバにログオンします。	46
複数の CA IdentityMinder プロビジョニング コネクタ サーバを設定できない	47
SSL ポートを使用して CA IdentityMinder プロビジョニング コネクタ サーバを設定できない	47
SAM を使用してエキスパート アカウントのパスワードを変更できない	47
SQLCMD ユーティリティが空のパスワードをサポートしない	47
Oracle11g サーバ証明書が必要	48

第 10 章: 既知の問題 49

インストールの既知の問題	49
アップグレードの既知の問題	49
一般的な既知の問題.....	49
サーバコンポーネントの既知の問題	49
マニュアルの既知の問題.....	60

付録 A: サードパーティの使用許諾契約 61

Software Under the Apache License	64
Software Under the Daniel Veillard License	72
Software Under the OpenLDAP License	74
Software Under the OpenSSL License	77
AES 2.4.....	83
AIX JRE 1.4.2	84
AIX JRE 1.5.0	84
ANTLR 2.7.5H3.....	85
Boost 1.32.0	86
CentOS 5.6.....	87
CPAN Perl 5.8.8	87
CRC32	88
Cyrus SASL 2.1.22	90
Detours 3.0.....	93
dom4j 1.5	100
Hibernate 3.2.....	102
ICU4C 3.4	103
JBoss 4.0.1 SP1	105
JBoss Application Server v.4.2.3.....	106

JBoss Native v.2.0.6.....	107
JCIFS 1.3.14.....	108
JDOM 1.0.....	109
JWS DP 1.3.....	111
LDAP SDK for Java 1.1.6.....	112
MD5 Message Digest Algorithm.....	113
Microsoft Visual C++ 2005 SP1 Redistributable Package	115
MIT Kerberos v5 r1.5.....	118
MIT Kerberos V5 r 1.8.4	142
nss_ldap 2.62	167
Oracle JDBC Driver 10g Release 2 (10.2.0.1.0)	175
Oracle JDK 1.6.0 19.....	181
PCRE 6.3	189
PuTTY with support for GSSAPI/SSPI 0.58.....	192
Rhino 1.6r4.....	192
SAXPath 1	193
SHA-1.....	196
Sun JDK 1.4.2_13	197
Sun JDK 1.6.0	208
Sun JRE 1.5.0_18	223
WSDL4J 1.5.1	237
XNTP v.3-5.93	238
XScreenSaver.....	239
Zlib 1.2.3.....	239
ZThread 2.3.2	240

第 1 章: ようこそ

CA ControlMinder 12.7 をご利用いただき、誠にありがとうございます。本書では、新しい拡張機能、既存機能の変更内容、オペレーティングシステムのサポート、システム要件、ドキュメント情報、インストールの考慮事項と一般的な考慮事項、公開されているソリューション、および CA ControlMinder の既知の問題について説明します。

CA ControlMinder には、エンタープライズ管理機能、レポート機能、および拡張ポリシー管理機能があります。

これ以降、本書の全体でこの製品を CA ControlMinder と呼びます。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[CA ControlMinder インストールメディア \(P. 11\)](#)

[補完 CA User Activity Reporting Module ライセンス \(P. 13\)](#)

[単一ドキュメントセット \(P. 13\)](#)

CA ControlMinder インストール メディア

CA ControlMinder コンポーネントは、以下の光ディスクから入手できます。

以下の光ディスクには、Windows 用のエンタープライズ管理サーバとレポート ポータル コンポーネントが含まれています。

- CA ControlMinder Server Components for Windows

CA ControlMinder エンドポイント管理、CA ControlMinder 配布サーバ、および CA ControlMinder エンタープライズ管理 のインストール ファイルを収録しています。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 には、CA ControlMinder エンドポイント管理、CA ControlMinder Endpoint Components for Windows、CA ControlMinder 配布サーバ コンポーネント、およびデプロイメント マップサーバ (DMS) が含まれます。

この光ディスクには、CA Business Intelligence にインポートするためのレポート パッケージも含まれています。

- CA ControlMinder Third Party Components for Windows

必要なサードパーティ ソフトウェア (JDK および JBoss) を Windows 上にインストールする前提条件インストーラを収録しています。CA ControlMinder サーバ コンポーネントをインストールするには、これらのソフトウェアをあらかじめインストールしておく必要があります。

以下の光ディスクには、Linux 用のエンタープライズ管理サーバとレポート ポータル コンポーネントが含まれています。

- CA ControlMinder Server Components for Linux

CA ControlMinder エンドポイント管理、CA ControlMinder 配布サーバ、および CA ControlMinder エンタープライズ管理 のインストール ファイルを収録しています。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 には、CA ControlMinder エンドポイント管理、Linux 用 CA ControlMinder エンドポイント コンポーネント、CA ControlMinder 配布サーバ コンポーネント、およびデプロイメント マップ サーバ (DMS) が含まれます。

この光ディスクには、CA Business Intelligence にインポートするためのレポート パッケージも含まれています。

- CA ControlMinder Third Party Components for Linux

Linux で必要なサードパーティ ソフトウェア (JDK および JBoss) が含まれています。CA ControlMinder サーバ コンポーネントをインストールするには、これらのソフトウェアをあらかじめインストールしておく必要があります。

補完 CA User Activity Reporting Module ライセンス

CA ControlMinder の所有者は、CA User Activity Reporting Module 製品の CA ControlMinder 監査ログでの収集、管理、レポートも制限付きで使用することができます。まず、「CA User Activity Reporting Module Server for CA ControlMinder」のライセンスを取得します（コード ELMSAC99100/ELMSAC991）。これは象徴的価格で CA ControlMinder の顧客に提供されるものです。

北米で CA User Activity Reporting Module のライセンスを取得するには、お住まいの地域のアカウント担当者にお問い合わせください。お住まいが北米以外の場合は、最寄りの代理店または CA Technologies の事務所にお問い合わせください。CA User Activity Reporting Module は、CA ControlMinder ダウンロードリンクの下にある CA Support Online の Web サイト (<http://ca.com/support>) の Download Center から、オンラインでダウンロードできます。

単一ドキュメント セット

以下では、CA ControlMinder のドキュメントについて説明します。

- リリース ノート
- 実装ガイド
- エンタープライズ管理ガイド
- アップグレードガイド
- 実装ガイド
- Windows エンドポイント管理ガイド
- UNIX エンドポイント管理ガイド
- リファレンス ガイド
- selang リファレンス ガイド
- トラブルシューティング ガイド

第 2 章：新機能と変更された機能

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[CA ControlMinder の拡張機能 \(P. 15\)](#)

[ドキュメントの拡張機能 \(P. 16\)](#)

[このリリースで修正された問題 \(P. 17\)](#)

CA ControlMinder の拡張機能

以下の UNAB 拡張機能および修正は、前回のリリース以降に行われたものです。

■ 拡張性とパフォーマンス

CA ControlMinder で共通タスクを実行する時間が短縮されました。本製品は 100,000 のエンドポイントおよびアカウントをサポートするようになりました。詳細については、「サイジングとパフォーマンス」を参照してください。

■ レポート機能の拡張

CA ControlMinder は、すべての製品コンポーネントからワークロードパーティションレポートを生成するようになり、所要時間が短縮されました。7つの新しいレポートが本製品に追加されました。詳細については、「レポートの作成」を参照してください。

■ スクリーンパネルの拡張機能

ビューが、ホスト、ホストグループ、ポリシーおよび共有アカウントの UI ワールドビュー画面に追加されました。

■ REST API

メソッドの追加により、REST の製品サポートが強化されました。REST API を使用して、特定のユーザがアカウントやエンドポイントなどへのアクセス、管理を行うことができるアカウントのリストを取得できるようになりました。詳細については、「REST API」セクションをご覧ください。

■ 新しい SetPUTTY オプション

本製品を使用して、PUTTY および Telnet スクリプトをカスタマイズできるようになりました。

- **機能強化されたログインアプリケーション**

本製品は、MS SQL、Oracle、Juniper Netscreen および FTP ログイン アプリケーションをサポートするようになりました。

- **SSH およびネットワーク デバイス XML ファイル付きのエンドポイント タイプ**

SAM（共有アカウント管理）エンドポイント タイプは、追加の SSH およびネットワーク デバイス XML ファイルで機能強化されました。

- **Windows 8 のサポート**

Microsoft Windows 8 を、SAM エンドポイントとして設定できるようになりました。

ドキュメントの拡張機能

以下のドキュメントの拡張機能が、前回のリリース以降行われました。

- **シナリオ ベースのコンテンツ**

以下のシナリオが追加されました。

- **証明書ベースの認証の設定方法**

証明書ベースの認証は、ユーザが各ログイン時にログイン クレデンシャルを指定せずにログインすることを許可することで、認証機能を強化します。

- **統合 Windows 認証用のエンタープライズ管理サーバの設定**

統合 Windows 認証（IWA）は、ユーザの Windows セッションからのドメイン アカウント クレデンシャルを使用して、ユーザが CA ControlMinder エンタープライズ管理 にログインすることを可能にします。

- **Apache ロード バランサの設定方法**

負荷分散によって、複数のリソースにタスクを均等に配布することで、ネットワークの使用率と信頼性が向上します。

このリリースで修正された問題

このリリースに含まれている修正は、**Release FIXLIST** に記載されています。
CA サポートの [[CA ControlMinder 最新メンテナンス リリース](#)] ページから
FIXLIST にアクセスできます。

第 3 章: システム要件

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[オペレーティング システムのサポート](#) (P. 19)

[エンタープライズ管理サーバの要件](#) (P. 19)

[エンタープライズ管理サーバ統合コンポーネント](#) (P. 20)

[CA ControlMinder エンドポイント管理の要件](#) (P. 21)

[エンタープライズ レポート機能](#) (P. 22)

[配布サーバの要件](#) (P. 22)

[Policy Model データベースの要件](#) (P. 23)

オペレーティング システムのサポート

サポートされているオペレーティング システムのリストについては、[CA サポート](#) サイト上の CA ControlMinder 製品ページで提供されている CA ControlMinder Compatibility Matrix を参照してください。

エンタープライズ管理サーバの要件

エンタープライズ サーバの最小要件は以下のとおりです。

- プロセッサ - (Windows) Pentium PC 2.66 GHz。 (UNIX) SPARC Workstation 440 MHz
- メモリ - 4 GB の RAM
- 使用可能なディスク領域 - 2 GB (インストールディレクトリ)、3 GB (Windows: %TEMP% または UNIX: /tmp)、3 GB のスワップ ファイル、1.5 GB (JBoss ディレクトリ)

さらに、以下のソフトウェアをエンタープライズ サーバにインストールします。

- JDK - Java Development Kit (JDK) 1.6.30 以降
- アプリケーション サーバ - JBoss Application Server バージョン 4.2.3.GA

- 中央データベース (RDBMS) - Oracle Database 10g、Oracle Database 11g、Microsoft SQL Server 2005、Microsoft SQL Server 2008

注: 中央データベースは、別のコンピュータにインストールできます。RDBMS のシステム要件については、お使いの製品のマニュアルを参照してください。

エンドユーザのコンピュータでは、1024 x 768 ピクセル以上の画面解像度と以下の Web ブラウザが必要です。

- **Windows** - Microsoft Internet Explorer 6.x、7.x、8.x、または Mozilla Firefox 2.x、3.0、3.5
- **Linux** - Mozilla Firefox 2.x、3.0、または 3.5

エンタープライズ管理サーバ統合コンポーネント

エンタープライズ管理サーバは、以下の製品との統合をサポートします。

- **Active Directory** - (オプション) エンタープライズユーザストア。

注: このユーザストアは、エンタープライズ管理サーバと同じコンピュータにインストールする必要はありません。

- **CA Directory** - (オプション) CA 固有のユーザストア。

- **Sun ONE** - (オプション) エンタープライズユーザストア。

注: このユーザストアは、エンタープライズ管理サーバと同じコンピュータにインストールする必要はありません。

- **レポートポータル** - CA Business Intelligence。

注: このソフトウェアは、エンタープライズ管理サーバと同じコンピュータにインストールする必要はありません。レポートポータルの最小システム要件については、「CA Business Intelligence インストールガイド」を参照してください。

注: CA Business Intelligence の詳細については、[CA Technologies サポート](#)から入手可能な「CA Business Intelligence インストールガイド」を参照してください。

- **CA User Activity Reporting Module - r12.0**

注: このソフトウェアは、エンタープライズ管理サーバと同じコンピュータにインストールしないでください。CA User Activity Reporting Module のシステム要件の詳細については、「CA User Activity Reporting Module リリース ノート」を参照してください。

- **CA Service Desk—r12.1**

注: このソフトウェアは、エンタープライズ管理サーバと同じコンピュータにインストールする必要はありません。CA Service Desk のシステム要件の詳細については、「CA Service Desk リリース ノート」を参照してください。

- **CA SiteMinder**

CA SiteMinder のシステム要件の詳細については、CA SiteMinder の「リリース ノート」を参照してください。

CA ControlMinder エンドポイント管理 の要件

CA ControlMinder エンドポイント管理 コンピュータの最小要件は、以下のとおりです。

プロセッサ - (Windows) Pentium PC 2.66 GHz

- メモリ - 2 GB の RAM
- 使用可能なディスク領域 - 2 GB (インストール ディレクトリ)、3 GB (Windows : %TEMP%、UNIX : /tmp)

さらに、以下のソフトウェアを CA ControlMinder エンドポイント管理 コンピュータにインストールします。

- **JDK** - Java Development Kit (JDK) 1.6.30 以降
- **アプリケーション サーバ** - JBoss Application Server バージョン 4.2.3.GA
- **CA ControlMinder** - エンドポイント インストールの最新バージョン

エンドユーザのコンピュータでは、1024 x 768 ピクセル以上の画面解像度と以下の Web ブラウザが必要です。

- **Windows** - Microsoft Internet Explorer 6.x、7.x、8.x、または Mozilla Firefox 2.x、3.0、3.5
- **Linux** - Mozilla Firefox 2.x、3.0、または 3.5

エンタープライズ レポート機能

中央データベース (RDBMS) として Oracle Database 10g または Oracle Database 11g を使用する場合は、CA ControlMinder エンタープライズ管理をインストールする前に以下を実行します。

- Oracle ホストと CA Business Intelligence ホストが通信できることを確認します。
- CA Business Intelligence ホストに Oracle クライアント ソフトウェアをインストールします。
- CA Business Intelligence ホスト上の Oracle TNS 定義が中央データベースを指していることを確認します。

中央データベース (RDBMS) として Microsoft SQL Server 2005 または Microsoft SQL Server 2008 を使用する場合は、レポートサーバをインストールする前に以下を実行します。

- MS SQL ホストと CA Business Intelligence ホストが通信できることを確認します。

重要: レポートデータベースとして Microsoft SQL Server を使用する場合は、サポートされている Windows オペレーティング システムにレポートポータルをインストールします。

配布サーバの要件

配布サーバの最小要件は以下のとおりです。

- プロセッサ - Pentium 266 MHz 搭載 PC
- メモリ - 2 GB の RAM
- 使用可能なディスク領域 -- 2 GB (インストールディレクトリ)、1 GB (Windows : %TEMP%) (UNIX : /tmp) 、

さらに、配布サーバコンピュータには、以下のソフトウェアをインストールする必要があります。

- JRE - Java Runtime Environment (JRE) 1.5.0_18 以降

Policy Model データベースの要件

エンドポイントのディスク領域の要件に加えて、ホスト上に作成する Policy Model ごとに、追加のディスク領域も必要になります。各 Policy Model にはデータベースが含まれているため、CA ControlMinder データベースに対して行ったのと同様に、必要な領域を計算する必要があります。

すべての Policy Model データベース (PMDB) がすでに作成されている状態でアップグレードを行う場合、事前に各 PMDB が `ACInstallDir/policy_model_path/pmdb_name` ディレクトリで使用する領域を記録してください。各 PMDB をアップグレードするのに必要な追加のディスク領域を見積もるには、以下の計算式を使用します。

- `ACInstallDir/policies/pmdb_name/subscribers.dat` (サイズ) x 2
- `ACInstallDir/policies/pmdb_name/updates.dat` (サイズ) x 5 + 1000 KB

第 4 章: マニュアル

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[ガイド](#) (P. 25)

ガイド

CA ControlMinder r12.7 のガイドは以下のとおりです。

- リリース ノート
- 実装ガイド
- Windows エンドポイント管理ガイド
- UNIX エンドポイント管理ガイド
- エンタープライズ管理ガイド
- 統合ガイド
- アップグレードガイド
- リファレンスガイド
- selang リファレンスガイド
- トラブルシューティングガイド

注: PDF ファイルを表示するには、PDF (Portable Document Format) 閲覧ソフトウェアをダウンロードしてインストールする必要があります。CA ControlMinder のマニュアルを表示するには、Adobe Reader 7.0.7 以降が必要です。Adobe Reader をコンピュータにインストールしていない場合は、Adobe 社の Web サイトからダウンロードしてインストールしてください。

CA ControlMinder のマニュアルは、PDF 版のガイドとしてだけでなく、HTML 形式でも提供されています。また、オンラインヘルプにはさまざまな Web ベースのインターフェースからアクセスできます。

第 5 章: FIPS 準拠

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[FIPS 操作モード \(P. 27\)](#)

[FIPS 専用モードでサポートされないオペレーティング システム \(P. 27\)](#)

[FIPS 暗号化ライブラリ \(P. 28\)](#)

[使用される FIPS アルゴリズム \(P. 28\)](#)

[鍵と証明書ストレージ \(P. 29\)](#)

[影響を受ける機能 \(UNIX\) \(P. 29\)](#)

[影響を受ける機能 \(Windows\) \(P. 30\)](#)

FIPS 操作モード

CA ControlMinder には、FIPS 専用モードと通常モードの 2 種類の FIPS 操作モードがあります。FIPS 専用モードでは、CA ControlMinder は FIPS 140-2 準拠の暗号化機能のみを使用します。これは、CA ControlMinder 機能の一部は FIPS 専用モードでは無効になることを意味します。通常モードでは、CA ControlMinder は FIPS 140-2 準拠の暗号化機能と FIPS 非準拠の機能の両方を使用します。

注: FIPS 専用モードと通常モードを切り替えるには、`crypto` セクションの `fips_only` 環境設定を使用します。

FIPS 専用モードでサポートされないオペレーティング システム

FIPS 専用モードは、以下の CA ControlMinder サポート対象オペレーティング システム アーキテクチャではサポートされていません。

- Linux s390
- Linux Itanium (IA64)
- Solaris x64
- Windows Itanium (IA64)

FIPS 暗号化ライブラリ

FIPS 専用モードでは、CA ControlMinder は CAPKI 暗号化ライブラリを使用します。UNIX システムの場合、パスワード暗号化（「crypt」方式）用に OS の暗号化ライブラリが使用されます。通常モードでは、CA ControlMinder は非 FIPS 暗号化ライブラリに加えて CAPKI 4.1.2 暗号化ライブラリを使用します。

使用される FIPS アルゴリズム

CA ControlMinder コンポーネントは、以下の暗号化アルゴリズムを使用します。コンポーネントの種類が異なれば、使用されるアルゴリズムの種類も異なります。

- FIPS 専用モードの場合
 - SSL (TLS 1.0) - クライアント/サーバ通信
 - CBC モードの AES - PMD 更新ファイルの暗号化 (Windows) 、双方向パスワード履歴 (Windows)
 - SHA-1 - 単方向パスワード暗号化 (Windows) 、trusted プログラム、ポリシーのシグネチャ (拡張ポリシー管理)
- 通常モードの場合
 - CA ControlMinder r8 SP1 暗号化ライブラリ (DES、Triple DES、AES、MD5 など)
 - SSL (SSL V2、SSL V3、および TLS 1.0) - クライアント/サーバ通信
 - SHA-1 (CAPKI) - trusted プログラムのシグネチャ、ポリシーのシグネチャに対して使用
 - AES (CAPKI) - 双方向パスワード履歴の処理時のパスワード認証用に使用

鍵と証明書のストレージ

CA ControlMinder は、以下のように鍵と証明書を保管します。

- 対称鍵は、eTrust Access Control r8 SP1 と同様に保管されます。
- 証明書（所有者の証明書、秘密鍵、ルート証明書）はファイルシステムで保管され、CA ControlMinder によって保護されます。

注: CA ControlMinder は CA ControlMinder の対称鍵（共通鍵）を使用する AES 対称暗号化（CAPKI ライブラリ）に基づいて、秘密鍵を暗号化します。

影響を受ける機能 (UNIX)

FIPS 操作モードは、CA ControlMinder の以下の UNIX 向け機能に影響を及ぼす可能性があります。

機能	非 FIPS モード	FIPS モード
PMD 更新ファイル暗号化	デフォルト対称鍵暗号化（双方向）	無効
trusted プログラム	CAPKI SHA-1 および MD5	CAPKI SHA-1 のみ
双方向パスワード暗号化	デフォルト対称鍵暗号化	無効
単方向パスワード暗号化	オペレーティング システムの crypt/bigcrypt 方式	オペレーティング システムの crypt/bigcrypt 方式
PMD TNG コマンド	デフォルト対称鍵暗号化	無効
CA ControlMinder TNG デモン	デフォルト対称鍵暗号化	無効
LDAP パスワード暗号化使用 (sebuildla -u -n)	デフォルト対称鍵暗号化	無効
LDAP パスワード暗号化生成 (seldapcred)	デフォルト対称鍵暗号化	無効
TCP 通信	デフォルト対称鍵暗号化（双方向）または SSL V2、SSL V3、および TLS V1 の CAPKI ソケット	TLS V1 の CAPKI ソケット

影響を受ける機能 (Windows)

機能	非 FIPS モード	FIPS モード
seversion ユーティリティ	CAPKI SHA-1	CAPKI SHA-1
trusted プログラム (watchdog および seretrust)	CAPKI SHA-1	CAPKI SHA-1
拡張ポリシー管理ポリシー 配布	CAPKI SHA-1 シグネチャおよび下 位互換性用の CA ControlMinder 内部 SHA-1 シグネチャ	CAPKI SHA-1 シグネチャのみ
selogrd 暗号化	デフォルト対称鍵暗号化および MD5	無効
sechkey 鍵変更	デフォルト対称鍵暗号化	無効
iRecorder ログ ファイル シ グネチャ	MD5 暗号化	無効
レポート エージェント	有効	無効
SAM エージェント	有効	無効
DMS	有効	UNAB エンドポイント管理無効

注: FIPS 操作モードの結果としてある機能が無効になると、関連するプログラムはエラー メッセージを出力して終了するか、非対話式プロセスが発生している場合はエラーメッセージをシステム ログに書き込みます。
例: レポート エージェントまたは SAM エージェント。

影響を受ける機能 (Windows)

FIPS 操作モードは、CA ControlMinder の以下の Windows 向け機能に影響を及ぼす可能性があります。

機能	非 FIPS モード	FIPS モード
PMD 更新ファイル暗号化	デフォルト対称鍵暗号化 (双方 向)	CAPKI AES 対称鍵暗号化
パスワード履歴 (非双方向)	CAPKI SHA-1 として保存 CAPKI SHA-1 によるパスワード認 証、および暗号化の失敗	CAPKI SHA-1 として保存 CAPKI SHA-1 によるパスワード 認証のみ

機能	非 FIPS モード	FIPS モード
パスワード履歴 (双方向)	デフォルト対称鍵暗号化 デフォルト対称鍵暗号化による パスワード認証	CAPKI AES 対称鍵暗号化 CAPKI AES によるパスワード認 証のみ
sechkey 鍵変更、パスワード 履歴	デフォルト対称鍵暗号化による パスワード履歴の復号化および 暗号化	CAPKI AES 対称鍵暗号化による パスワード履歴の復号化および 暗号化
sechkey 鍵変更、ポリシー モデル	デフォルト対称鍵暗号化による Policy Model 更新ファイルの復号 化および暗号化	CAPKI AES 対称鍵暗号化による Policy Model 更新ファイルの復 号化および暗号化
trusted プログラム	CAPKI SHA-1 および MD5	CAPKI SHA-1 のみ
メインフレームのパスワー ド同期	有効	無効
iRecorder	有効	無効
TNG 統合	有効	無効
拡張ポリシー管理ポリシー 配布	CAPKI SHA-1 シグネチャおよび下 位互換性用の CA ControlMinder 内部 SHA-1 シグネチャ	CAPKI SHA-1 シグネチャのみ
レポート エージェント	有効	無効
SAM エージェント	有効	無効
DMS	有効	UNAB エンドポイント管理無効

注: FIPS 操作モードの結果としてある機能が無効になると、関連するプログラムはエラーメッセージを出力して終了するか、非対話式プロセスが発生している場合はエラーメッセージをシステムログに書き込みます。
例: レポート エージェントまたは SAM エージェント。

以下の点も考慮する必要があります。

- 非 FIPS から FIPS に移行した場合、Policy Model は古いコマンドを読み取ることができなくなります。
- FIPS から非 FIPS に移行した場合、Policy Model は古いコマンドを読み取ることができます。
- 非双方向パスワード履歴では、FIPS モードで crypt を使用しない場合でも影響はありません。crypt は、下位互換性のみを目的として使用されます。
- 双方向パスワード履歴では、非 FIPS から FIPS に移行すると、CA ControlMinder では古いパスワードの復号化は実行できなくなります。

第 6 章：機能サポートの制限事項

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[SAM の制限事項 \(P. 33\)](#)

SAM の制限事項

このセクションでは、SAM エンドポイントおよびサーバコンポーネントの機能サポートの制限について説明します。

SAM が FIPS140-2 および IPV6 に対応していない

現在、SAM は FIPS140-2 および IPV6 に対応していません。

第 7 章: インストールに関する考慮事項

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[サーバコンポーネントリリースのみ \(P. 35\)](#)

[サーバコンポーネントのインストールに関する考慮事項 \(P. 35\)](#)

サーバコンポーネントリリースのみ

CA ControlMinder のこのリリースには、エンタープライズ管理サーバコンポーネントのみが含まれています。

サーバコンポーネントのインストールに関する考慮事項

このセクションでは、サーバコンポーネント（エンタープライズ管理サーバ、CA ControlMinder エンドポイント管理 および Enterprise Reporting）をインストールする際に考慮する必要がある項目について説明します。

同じタイムゾーンへのプライマリおよび負荷分散エンタープライズ管理サーバのインストール

高可用性を目的にエンタープライズ管理サーバを設定する場合は、同じタイムゾーンにプライマリおよび負荷分散サーバの両方がインストールされることを確認します。

64 ビット Linux へのエンドポイント管理のインストール

64 ビットの Linux サーバにエンドポイント管理をインストールするには、32 ビットバージョンの CA ControlMinder エンドポイント管理をインストールします。エンドポイント管理が 32 ビットの Web サービスをインストールするため、32 ビットバージョンが必要です。

管理者名の特殊文字

Windows で有効

管理アカウント ユーザ名に特殊文字を使用することはできません。例: '!' 文字。

サポートされている JDK および JBoss のバージョン

CA ControlMinder Third Party Components DVD 上に、サポートされている JDK および JBoss のバージョンがあります。

前提条件キット インストーラの考慮事項

CA ControlMinder エンタープライズ管理 の DVD を挿入するように要求された後で、前提条件キット インストーラ ユーティリティを使用してメディアから CA ControlMinder エンタープライズ管理 をインストールする際、続行するには [完了] を選択する必要があります。さらに、DVD を挿入した際に表示された ProductExplorer のウィンドウを閉じなければなりません。

サーバコンポーネントのインストールにはスーパーユーザのアカウントが必要

CA ControlMinder サーバコンポーネント（エンドポイント管理およびエンタープライズ管理など）のいずれかをインストールするには、スーパーユーザ（UNIX では root、Windows では Administrator グループ）としてログインする必要があります。

Java が見つからない場合、インストール時に RDBMS 接続が失敗する

CA ControlMinder エンタープライズ管理 のインストール時に、CA ControlMinder エンタープライズ管理 が RDBMS への接続を試みると、接続障害が発生する場合があります。この原因として、`java.exe` が見つからなかったことが挙げられます。

`java.exe` のフルパス名がシステムの PATH 環境変数に指定されていることを確認してください。

エンタープライズ管理サーバ インストールがインストール パス中のスペースをサポートしない

UNIX に該当

エンタープライズ管理サーバをインストールするとき、インストールパス中にスペースを入れないでください。

別のドメインの Active Directory を使用できるように CA ControlMinder エンタープライズ管理 をセットアップ

使用する Active Directory が CA ControlMinder エンタープライズ管理 をインストールしたドメイン外にある場合、ホストの TCP/IP 設定を変更する必要があります。

別のドメインの Active Directory を使用できるように CA ControlMinder エンタープライズ管理 をセットアップする方法

Windows 側

1. [スタート] - [設定] - [コントロール パネル] - [ネットワーク接続] を選択します。
[ネットワーク接続] ウィンドウが開きます。
2. アクティブなネットワーク接続を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
[全般] タブが開いた状態で、[プロパティ] ダイアログ ボックスが開きます。
3. [Internet Protocol (TCP/IP)] を選択して、[プロパティ] をクリックします。
[Internet Protocol (TCP/IP) のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. Click Advanced and click the DNS tab in the open dialog.kakko [詳細設定] をクリックし、開いたダイアログ ボックスで [DNS] タブをクリックします。
[TCP/IP 詳細設定] ダイアログ ボックスが表示されます。
5. [追加] をクリックして、Active Directory があるドメインの DNS サーバの IP アドレスを入力します。

6. [以下の DNS サフィックスを順に追加する] を選択し、[追加] をクリックして、サフィックスを追加します。
[TCP/IP ドメイン サフィックス] ダイアログ ボックスが表示されます。
7. ドメイン サフィックスを入力します。
例: *company.com*
8. 開いているすべてのダイアログ ボックスで [OK] をクリックして変更内容を確認し、終了します。

UNIX の場合

Active Directory が存在するドメインの DNS サーバ名が正しい値に設定されていることを確認します。

DNS ドメイン名を検証するには、`/etc/resolv.conf` ファイルを開いてドメインが適切な値に設定されていることを確認します。

CA ControlMinder エンドポイント管理 インストール手順が CA ControlMinder の両方に該当

「実装ガイド」の「CA ControlMinder エンドポイント管理のインストール」の章で説明されている CA ControlMinder エンドポイント管理のインストール手順は、CA ControlMinder と CA ControlMinder の両方に該当します。CA ControlMinder エンドポイント管理をインストールする CA ControlMinder 以外のユーザはこれらの手順に従い、プレミアムではないサーバの DVD を使用する必要があります。

ポート番号 8080 への CA ControlMinder エンドポイント管理 のショートカット

デフォルトでは、CA ControlMinder エンドポイント管理 インストーラはショートカットをポート番号 8080 に設定します。デフォルト設定を変更するには、CA ControlMinder エンドポイント管理 インストーラを、ProductExplorer からではなく CA ControlMinder の DVD から直接実行する必要があります。

以下のコマンドラインを使用して、CA ControlMinder エンドポイント管理をインストールする際に使用するポートを定義します。

```
install_EM.exe -DJB055_PORT=<18080>
```

または、インストール後に、CA ControlMinder エンドポイント管理のショートカットを編集して別のポートを指定できます。

CA User Activity Reporting Module では trusted SSL 接続のみサポートされる

CA User Activity Reporting Module サーバの接続設定を定義する際に、SSL 接続設定を定義します。CA User Activity Reporting Module では SSL 以外の接続をサポートしません。

注: CA User Activity Reporting Module との統合については、「実装ガイド」を参照してください。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 から CA User Activity Reporting Module レポートを表示するには特殊なサブスクリプションが必要

CA ControlMinder エンタープライズ管理 インターフェースから CA User Activity Reporting Module レポートを表示するには、特殊なサブスクリプション更新を CA User Activity Reporting Module サーバに適用します。

サブスクリプション更新の適用方法

1. CA User Activity Reporting Module で、[管理] タブ、[サービス] サブタブをクリックし、[サブスクリプション モジュール] を選択します。
2. 以下の RSS フィード URL を指定します。

`http://securityupdates.ca.com/CA-ELM/r12/OpenAPI/RSSFeed.xml`

3. すべてのモジュールをダウンロードし、CA User Activity Reporting Module へ適用します。

これで、CA User Activity Reporting Module レポートを CA ControlMinder エンタープライズ管理 から表示できるようになります。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 およびレポート ポータル コンピュータのシステム時刻の同期

レポート ポータルを CA ControlMinder エンタープライズ管理 とは別のコンピュータにインストールする場合、コンピュータのシステム時刻を同期する必要があります。システム時刻を同期しない場合、CA ControlMinder エンタープライズ管理 が生成するレポートのステータスが保留または循環のままになります。

スーパーユーザ以外ではインストールが失敗する

いずれかの CA ControlMinder サーバコンポーネント (エンドポイント管理 およびエンタープライズ管理など) をアンインストールするには、スーパーユーザ (UNIX では root、Windows では Administrator) としてログインする必要があります。スーパーユーザとしてログインしていなければ、アンインストールは失敗します。

第 8 章: アップグレードに関する留意事項

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[サーバコンポーネントのアップグレードに関する考慮事項 \(P. 41\)](#)

サーバコンポーネントのアップグレードに関する考慮事項

このセクションでは、サーバコンポーネント（エンタープライズ管理サーバ、CA ControlMinder エンドポイント管理、および Enterprise Reporting）をアップグレードする際に考慮する必要がある項目について説明します。

エンタープライズ管理サーバを r12.7 にアップグレードすると、ロールおよびタスクが保持されない

エンタープライズ管理サーバを 12.7 にアップグレードする際に、アップグレード前に作成されたロールおよびタスクは保持されません。

エンタープライズ管理サーバは、メンバシップポリシーのみを保持します。

CA ControlMinder r12.6 では、CA ControlMinder r12.5 および r12.0.01 での Policy Model の管理に対してホットフィックスが必要です。

CA ControlMinder 12.7 サーバを使用して CA ControlMinder r12.5 または r12.0.01 上の Policy Model を管理している場合は、以下のホットフィックスをインストールします。

- r12.5 のエンドポイントについては、ホットフィックス T537526 をインストールします
- r12.0.01 のエンドポイントについては、ホットフィックス T537569 をインストールします

注: 詳細については、CA サポート (<http://www.ca.com/jp/support/>) までお問い合わせください。

ポリシーをエンドポイントにデプロイするために必要なソフトウェア パッチ

CA ControlMinder エンタープライズ管理 r12.6 から CA ControlMinder r12.5 エンドポイント上にポリシーをデプロイするには、パッチ T537526 をエンタープライズ管理サーバにインストールする必要があります。

ソフトウェア パッチを [CA サポートの Web サイト](#) からダウンロードします。

第 9 章：一般的な考慮事項

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[サーバコンポーネントに関する考慮事項 \(P. 43\)](#)

サーバコンポーネントに関する考慮事項

このセクションでは、CA ControlMinder のサーバコンポーネント（CA ControlMinder エンドポイント管理、CA ControlMinder エンタープライズ管理、およびエンタープライズ レポート）使用時に考慮すべき事項について説明します。

CA ControlMinder コンポーネントと CA ControlMinder メッセージ キューの間の通信の問題

以下の CA ControlMinder コンポーネントは、その機能の一部に関して、CA ControlMinder メッセージ キューとの通信に依存しています。

- エンタープライズ管理サーバ
- レポート エージェント
- DMS
- DH
- UNAB
- SAM パスワード コンシューマ
- エージェント マネージャ

メッセージ キューが実行されていない場合、メッセージ キューのホストまたはキューの設定オプションが正しく設定されていない場合、または一般的なネットワーク エラーが発生した場合、これらのコンポーネントはメッセージ キューと通信できない場合があります。

これらのコンポーネントのいずれかとメッセージ キューの間の通信が確立できないか、接続が解除された場合、問題が解決されても、通信は自動的に再確立されません。この問題を回避するには、まず通信の問題を解決し、次に CA ControlMinder コンポーネントを再起動する必要があります。

Oracle でのアップグレード

Oracle データベースでアップグレードが実行される前に、以下の手順に従って、記録されているコマンドを Oracle 上で実行します。

1. コマンドラインからの SQLPLUS のオープン
2. データベースに接続します。
3. システムまたは sysdba ユーザとしてログインします。
4. 以下のコマンドを実行します。

```
GRANT EXECUTE ON SYS.DBMS_CRYPTO TO vpm20;  
GRANT UNLIMITED TABLESPACE TO vpm20;  
ALTER SYSTEM SET transactions=275 SCOPE=SPFILE;  
ALTER SYSTEM SET sessions=250 SCOPE=SPFILE;  
ALTER SYSTEM SET processes=200 SCOPE=SPFILE;
```

CA ControlMinder ホスト名の制約

CA ControlMinder エンドポイントのホスト名は 15 文字以下である必要があります。CA ControlMinder コンピュータのホスト名が 15 文字を超える場合、CA ControlMinder エンドポイント管理を使用してエンドポイントにログインすることはできません。

ポリシー デプロイ解除スクリプトの自動生成

デプロイ解除スクリプトが関連付けられていないポリシーをデプロイ解除すると、CA ControlMinder はポリシーを削除するために必要なスクリプトを自動的に生成します。このスクリプトは、デプロイ スクリプトに基づいています。

ポリシーを削除する一方で、(デプロイ スクリプトの) ポリシー ルールを保持する必要がある場合は、何も変更しないルール (たとえば、`er GPOLICY policyName`) を含むデプロイ解除スクリプトを作成します。

DNS ドメイン名ではなく、SAM エンドポイント NETBIOS 名を指定する

CA ControlMinder エンタープライズ管理 で SAM エンドポイントを作成する場合、名前フィールドで指定するホスト名は、ワールド ビューに表示されるホスト名と一致させる必要があります。

エンドポイントが Active Directory エンドポイントである場合は、[ホスト ドメイン] フィールドに NETBIOS ドメイン名を指定します。エンドポイントが Active Directory エンドポイントではない場合は、DNS ドメイン名ではなく NETBIOS ホスト名を [ホスト ドメイン] フィールドに指定します。たとえば、エンドポイントが Active Directory エンドポイントではない場合は、エンドポイント DNS ドメイン名 (`acserver.company.com`) ではなく、NETBIOS ホスト名 (`ACSERVER`) を [ホスト ドメイン] フィールドに指定します。

DNS ドメイン名を指定すると、SAM 自動ログインなどの高度な機能は失敗します。

ログインアプリケーションスクリプトを使用して、ドメインのメンバにログオンします。

症状:

CA ControlMinder エンドポイント管理 ログインアプリケーションスクリプトを使用して、ドメインのメンバであるサーバにログインする際に、FTP にログインできますが、FTP ユーザ コマンドに "未接続" と表示されます。

解決方法:

FTP と PuTTY は、ドメインユーザをサポートしません。自動ログインアプリケーションスクリプトを使用して、ドメインメンバであるサーバへの FTP および PuTTY 自動ユーザ ログインを有効にできません。FTP または PuTTY を使用して、ドメインメンバサーバにログインするパスワードをチェックアウトするには、新しい自動ログインスクリプトを作成します。

次の手順に従ってください:

1. サーバに FTP または PuTTY スクリプトを配置します。
2. FTP または PuTTY スクリプトをコピーします。
3. 既存のスクリプトに基づいて、別のログインアプリケーションスクリプトを作成します。
4. ユーザ名およびドメイン属性をすべて指定して、スクリプトを以下のように変更します。

```
userName = "#userName#"
userDomain = "#userDomain#"
password = "#password#"
serverName = "#host#"
fullUserName = userDomain & "¥" & username
Set pupmObj = CreateObject("ACLauncher.ACWebLauncher")
hwnd = pupmObj.LaunchPUTTY(serverName, fullUserName, password)
```

5. 新しいログインアプリケーションをエンドポイントへ割り当てます。

自動ログインアプリケーションスクリプトの詳細については、「SAM 自動ログインアプリケーション Visual Basic スクリプト」を参照してください。

複数の CA IdentityMinder プロビジョニング コネクタ サーバを設定できない

CA ControlMinder エンタープライズ管理 では、複数の CA IdentityMinder プロビジョニング コネクタ サーバを設定しないでください。

SSL ポートを使用して CA IdentityMinder プロビジョニング コネクタ サーバを設定できない

CA IdentityMinder プロビジョニング サーバを設定する際は、CA IdentityMinder プロビジョニング サーバの SSL ポート (20390) を指定しないでください。コネクタ サーバの SSL ポートを指定すると、コネクタ サーバへの接続に失敗します。

SAM を使用してエキスパート アカウントのパスワードを変更できない

SSH エンドポイント上で Check Point ファイアウォールを使用する場合、エンドポイント上で SAM を使用してエキスパート アカウントのパスワードを変更することはできません。これは、エキスパート アカウントは SAM で接続が切断されている必要があることを意味します。

SQLCMD ユーティリティが空のパスワードをサポートしない

SQL Server に該当

SQL Server コマンドユーティリティ sqlcmd は、空のパスワードをサポートしていません。CA ControlMinder エンタープライズ管理 で SQL Server エンドポイントをパスワード コンシューマとして定義しており、SAM からパスワードをチェックアウトする場合は、パスワードフィールドを空にすることはできません。アカウントパスワードまたはその他の任意の文字列をパスワードとして指定できます。

Oracle11g サーバ証明書が必要

Oracle 11g サーバに接続するには、サーバ証明書をエンドポイントにインストールする必要があります。

注: Oracle サーバから SSL 制限を削除することで、SSL のないサーバに接続できます。

第 10 章：既知の問題

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[インストールの既知の問題](#) (P. 49)

[アップグレードの既知の問題](#) (P. 49)

[一般的な既知の問題](#) (P. 49)

インストールの既知の問題

このセクションでは、CA ControlMinder コンポーネントのインストールの既知の問題について説明します。

アップグレードの既知の問題

このセクションでは、CA ControlMinder コンポーネントのアップグレードの既知の問題について説明します。

一般的な既知の問題

このセクションでは、CA ControlMinder コンポーネントの既知の問題について説明します。

サーバコンポーネントの既知の問題

このセクションでは、CA ControlMinder サーバ コンポーネント（CA ControlMinder エンドポイント管理、CA ControlMinder エンタープライズ管理、およびエンタープライズ レポート）の既知の問題について説明します。

特権アカウント リクエストと夏時間(DST)

エンタープライズ管理サーバまたは依頼者のいずれかが夏時間 (DST) の時間帯にある場合、特権アカウント リクエストをサブミットする際に、以下が発生します。

- エンタープライズ管理サーバが夏時間の時間帯にあり、依頼者が夏時間の時間帯にない場合、リクエストされた期間は元のリクエストから 1 時間遅くなります。
- エンタープライズ管理サーバが夏時間の時間帯になく、依頼者が夏時間の時間帯にある場合、リクエストされた期間は元のリクエストより 1 時間早くなります。

[記録済みセッションの表示]での検索

CA ControlMinder エンドポイント管理の [記録済みセッション] タブで [記録済みセッションの表示] を検索するために [表示] をクリックすると、以下の既知の問題が発生します。

- アクティビティ ログ コンテンツ (デフォルト) を検索する際に、結果またはメッセージは表示されません。
- UserID または LoginID を検索する際に、[UserName] フィールドに「n¥a/n¥a」が表示されます。

iOS 5 でオープン セッションが機能しない

iOS の問題により、iOS 5 でオープン セッションは機能しません。iOS でオープンセッションを選択するコマンドは、クローズされたセッションも返します。

PMDB 名が 25 文字を超過する場合、PMDB サブスクリバがリスト表示されない

症状:

25 文字を超過する文字数で PMDB が作成される場合、エンドポイント管理ユーザ インターフェイスを使用してそのサブスクリバをリスト表示すると、サブスクリバは表示されません。

解決方法:

これは、エンドポイント管理ユーザ インターフェイスの既知の問題です。サブスクリバリストを表示するには、`sepmdb` ユーティリティを使用します。コマンドの形式は以下のとおりです。

```
sepmdb -l pmd
```

```
-l
```

Policy Model のサブスクリバを一覧表示します。

```
pmd
```

Policy Model の名前を指定します。

telnet セッションがオープン セッションでサポートされない

Windows で有効

オープンセッションは telnet セッションをログインとして検出および認識しません。telnet セッションは、Windows ではオープンセッションでサポートされていません。

デフォルトのリクエスト承認者が設定されない

SunOne および CA Directory で該当

SunOne または CA Directory ユーザ ディレクトリを使用する場合は、デフォルトのリクエスト承認者を設定します。すべての特権アカウントパスワードリクエストのサブミット先となる、デフォルトのリクエスト承認者を定義します。

次の手順に従ってください:

1. システム マネージャとして CA ControlMinder エンタープライズ管理にログインします。
2. [ユーザおよびグループ] - [タスク] - [管理タスクの変更] を選択します。
[管理タスクの変更: 管理タスクの選択] ウィンドウが表示されます。
3. [名前] フィールド内に「特権アカウント リクエスト」と入力し、[検索] をクリックします。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 は、検索条件に一致する結果を表示します。

4. 特権アカウントリクエストを選択し、[選択] をクリックします。
[管理タスクの変更: 特権アカウント要求] ウィンドウが表示されます。
5. [イベント] タブに移動し、[ワークフロー プロセス] を選択します。
[ワークフロー プロセス] 画面が表示されます。
6. [デフォルト承認者] セクションで [ユーザの追加] を選択します。
[ユーザの選択] 画面が表示されます。
7. デフォルト承認者として割り当てるユーザの名前を入力し、[検索] を選択します。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 は、検索条件に一致する結果を表示します。

8. [選択] をクリックします。
選択したユーザは、デフォルト リクエスト承認者として追加されます。
9. [OK] をクリックして終了します。

注: 定義したデフォルト リクエスト承認者は、エンタープライズ管理サーバをインストールする前に作成したユーザには適用されません。以前ユーザディレクトリに存在していたユーザのデフォルト リクエスト承認者は、`superamdin` です。

バッチ操作の実行時に「No Managed Connections Available Within Configured Blocking Timeout (設定されたブロックタイムアウト内に利用可能な管理対象接続が存在しません)」というエラーメッセージが表示される

バッチタスクの実行時に、「No Managed Connections Available Within Configured Blocking Timeout」というエラーメッセージを受信します。たとえば、大きなグループまたはアカウントに対して、パスワードの自動リセットタスクの実行を試みるとします。このエラーメッセージは、JBossアプリケーションサーバで利用可能な接続がすべて使用されたため、タスクを完了できないことを示しています。

この問題を回避するには、プール内で利用可能な接続数を増やす必要があります。

1. JBoss アプリケーションサーバを停止します。
2. 以下のディレクトリに移動します。ここで、`JBoss_HOME` は JBoss をインストールしたディレクトリを示しています。

```
JBoss_HOME/server/default/deploy/
```

3. ファイル `imtaskpersistencedb-ds.xml` を開いて、編集します。
4. `<max-pool-size>` タグを見つけて、値を「40」に設定します。
5. `<idle-timeout-minutes>` タグを見つけて、値を「1」に設定します。
6. (`<!--`) the `<blocking-timeout-millis>` タグを、以下のようにコメントアウトします。

```
<!--blocking-timeout-millis>5000</blocking-timeout-millis-->
```

7. ファイルを保存して閉じます。
8. JBoss アプリケーションサーバを始動します。

プール内の利用可能な接続数が増加しました。これで、タスクを実行できるようになりました。

Windows サンプル ポリシー用の JBoss の展開に失敗する

Windows サンプル ポリシー用の JBoss のエンドポイントへの展開が失敗します。このポリシー展開プロセスは、PROGRAM リソースがすでに存在することを示す内部エラー メッセージで終了します。

この問題を回避するには、JBoss サンプル ポリシーを使用し、それを変更してから、展開して、PROGRAM リソースを明示的に作成します。

CA ControlMinder エンタープライズ管理 でポリシー管理レポートを表示するとエラー メッセージが表示される

ポリシー管理レポートの表示を試行すると、CA ControlMinder エンタープライズ管理 はそのタスクが失敗したという旨のメッセージを表示します。

この問題を回避するには、JBoss アプリケーション サーバおよび CA Business Intelligence サーバ (レポート ポータル) を再起動します。

パスワードが定義されていない CA ControlMinder ユーザは CA ControlMinder エンタープライズ管理 サーバにログインできない

パスワードを持たない CA ControlMinder ユーザアカウントは CA ControlMinder エンタープライズ管理 サーバにログインできません。

アクセス ロールが CA ControlMinder エンタープライズ管理 でサポートされない

管理ロールルールを定義するとき、管理ロールのメンバであるユーザを選択します。CA ControlMinder エンタープライズ管理 はアクセス ロールをサポートしません。アクセス ロール オプションはインターフェースに表示されません。

UNAB ホストまたはホスト グループの変更時に、「操作の必要なし」というメッセージが表示される

UNAB ホストまたはホスト グループの設定を変更し、変更をサブミットする際に、CA ControlMinder エンタープライズ管理 に "操作の必要なし" というメッセージが表示されます。このメッセージは、何のアクションも実行されなかったことを示していますが、UNAB ホストまたはホスト グループに対して行った変更は適用されています。

制御文字によりアプリケーション例外が発生する可能性がある

CA ControlMinder データベースで制御文字を使用すると、CA ControlMinder エンドポイント管理 および CA ControlMinder エンタープライズ管理 でアプリケーション例外や誤表示が発生する可能性があります。

ユーザ インターフェイス上に判読できない文字が表示される

症状:

CA ControlMinder エンタープライズ管理 ユーザ インターフェイスにログインすると、判読できない文字が表示されます。

解決方法:

問題の原因は、使用しているデータベース インスタンスが国際化キャラクタセット UTF8 を完全にはサポートしない点にあります。この問題を修正するには、完全に国際化されたデータベース インスタンス上に CA ControlMinder エンタープライズ管理 を再インストールする必要があります。

監視対象ファイルの Trust プロパティを変更できない

CA ControlMinder エンドポイント管理 で、監視対象ファイル (SECFILE) のリソースの [監査] タブで [Trust] チェック ボックスをオフにして変更を保存しようとするすると失敗します。

この問題を回避してこのリソース属性を変更するには、`selang` を使用します。

大容量のポリシーの作成時に CA ControlMinder エンタープライズ管理 がタイムアウトする

6000 を超えるコマンドが含まれているポリシーを作成する場合、CA ControlMinder エンタープライズ管理 ユーザ インターフェイスがタイムアウトになります。CA ControlMinder エンタープライズ管理 がポリシーを作成するまで、ユーザ インターフェイスを使用した作業を続行することができません。この問題を回避するには、ブラウザを新規に起動して CA ControlMinder エンタープライズ管理 にログインし、セッションを新たに開始します。

末尾に円記号を含むポリシーをデプロイできない

`selang` の表記法では、行の最後の文字に円記号文字 (¥) を使用して、コマンドが次の行に続くことを示すことができます。これは拡張ポリシー管理ではサポートされません。ポリシー コマンドが複数の行にまたがらないようにしてください。

注: CA ControlMinder に用意されている以下のサンプル ポリシーには末尾に円記号が含まれます。`_AC_WEBSERVICE`、`_APACHE`、`_JBOSS`、`_MS_SQL_SERVER`、`_ORACLE`

ポリシー スクリプト検証エラー メッセージが別の言語で表示される

CA ControlMinder エンタープライズ管理 で有効

ポリシーがデプロイされたがエラーがある場合、CA ControlMinder エンタープライズ管理 で表示される `selang` 結果メッセージはエンタープライズ管理サーバ上の CA ControlMinder エンドポイントのインストール言語で表示され、CA ControlMinder エンタープライズ管理 のインストール言語ではありません。

これらのメッセージをローカライズされた言語で表示するには、CA ControlMinder エンタープライズ管理 をインストールする前に、ローカライズされた言語でエンタープライズ管理コンピュータ上に CA ControlMinder エンドポイントをインストールする必要があります。

名前が 30 文字を超える端末の監査レコードを表示できない

端末名が 30 文字を超える場合、監査レコードを表示できません。この現象は、Windows コンピュータ上で動作している CA ControlMinder エンドポイント管理 で UNIX エンドポイントを管理する場合に発生します。

PMDB 管理時に、PMDB 監査レコードを表示できない

CA ControlMinder エンドポイント管理 を使用して PMDB を管理すると、PMDB の監査レコードは参照できません。

この問題を回避して PMDB の監査レコードを表示するには、PMDB が存在するホストに接続します。

ネットワーク デバイス用のオープン セッションが失敗します

特権アカウント名が 10 文字を超えている場合、ネットワーク デバイス用のオープンセッションが失敗します。

SAM エンドポイントタイプの Access Control に対する、「そのようなメソッドは存在しません。」または、「パスワードをリセットできませんでした。」というエラー メッセージ

Linux に該当

Linux コンピュータにエンタープライズ管理サーバをインストールする際に、SAM エンドポイント用の Access Control を定義すると、「そのようなメソッドは存在しません。」というエラー メッセージが表示されます。

チェックイン時に CA ControlMinder エンタープライズ管理 が特権アカウントパスワードをリセットするように指定している場合、ユーザが SAM エンドポイント用の Access Control で特権アカウントにチェックインすると、「パスワードをリセットできませんでした。」というエラー メッセージが表示されます。

次の手順に従ってください:

1. Java コネクタ サーバを停止します。以下の手順を実行します。
 - a. 以下のディレクトリに移動します。ここで `ACServerInstallDir/Connector_Server/bin` は、エンタープライズ管理サーバがインストールされているディレクトリを示します。

```
ACServerInstallDir/Connector_Server/bin
```

- b. 以下のコマンドを実行します。

```
./im_jcs stop
```

Java コネクタ サーバが停止します。

2. `im_jcs` スクリプトを編集できる形で開きます。
3. スクリプトから以下の行を見つけて削除します。

```
PREJAR="$FULLBASEPATH/bin/jcs-bootstrap.jar:$FULLBASEPATH/  
conf:$FULLBASEPATH/lib/jcs.jar:"`echo $FULLBASEPATH/  
lib/apacheds-server-main-*app.jar`
```

4. 以下の行をコピーし、スクリプトに貼り付けます。

```
PREJAR="$FULLBASEPATH/bin/jcs-bootstrap.jar:$FULLBASEPATH/  
conf:$FULLBASEPATH/lib/jcs.jar:$FULLBASEPATH/  
lib/nlog4j__V1.2.25.jar:"`echo  
$FULLBASEPATH/lib/apacheds-server-main-*-app.jar`
```

重要: スクリプトに張り付けた後、行のキャリッジリターンを削除します。

5. ファイルを保存します。
6. Java コネクタ サーバを起動します。

```
./im_jcs start
```

Java コネクタ サーバが起動します。これで、SAM エンドポイントタイプの Access Control を設定できます。

アップグレード後に Telnet 自動ログインが Solaris 上でサポートされない

Solaris で該当

CA ControlMinder r12.7 へのアップグレード以降は、Telnet 自動ログインは Solaris 上でサポートされません。

Windows サービスと Windows スケジュール タスクの変更が検出されない

Windows Server 2003 に該当

症状:

ユーザが Windows サービスまたは Windows スケジュール タスクを変更する際に、それらの変更は検出できません。

解決方法:

これは Microsoft の既知の問題です。 エンドポイント上でサービスまたはタスクを変更した後、既存のパスワード コンシューマを削除します。サービス アカウント検出ウィザードを使用して、パスワード コンシューマを作成します。

サービス アカウント パスワード要求の承認に失敗する

サービス アカウント パスワード要求をサブミットしても、要求がリクエスト承認者に送信されず、サービス アカウント パスワードをチェックアウトできません。

JDBC パスワード コンシューマによるパスワード取得の監査レコードがない

JDBC パスワード コンシューマが CA ControlMinder エンタープライズ管理からパスワードを取得する際、エンタープライズ管理サーバは監査レコードを書き込みません。

自動ログインを使用して Oracle Enterprise Manager にログインしようとするエラー メッセージが表示される

Oracle に該当

管理者アカウント パスワードのチェックアウト後に、自動ログインオプションを使用して Oracle Enterprise Manager にログインしようとする、エラー メッセージが表示されます。このエラー メッセージは、前回のセッションをログ オフせずに、ブラウザ ウィンドウを閉じて終了した場合に表示されます。

エンドポイントによるパスワードの要求時に、リモート デスクトップ接続ができない

Windows で有効

エンドポイントの端末サービス設定が、ログイン時に常にパスワードを要求するよう設定されている場合、Windows リモート デスクトップの自動ログイン スクリプトはエンドポイントへのログインに失敗します。

SAM がクローズされた CA Service Desk チケットのチケット番号を受け取る

CA Service Desk との統合に有効

特権アカウントへのアクセス要求時にクローズされた CA Service Desk の発行またはリクエスト チケット（チケットの種類 = iss または cr）の番号を指定すると、CA ControlMinder エンタープライズ管理は承認者に要求を転送します。

CA Service Desk 変更指示チケット番号を指定できない

CA Service Desk との統合に有効

特権アカウントへのアクセス要求時に CA Service Desk 変更指示チケット（チケットの種類 = ch）の数を指定すると、CA ControlMinder エンタープライズ管理は承認者に要求を転送しません。

マニュアルの既知の問題

このセクションでは、CA ControlMinder のマニュアルセットの既知の問題について説明します。

「SDK 開発者ガイド」にグラフィクスの代替テキストがない

「SDK 開発者ガイド」のグラフィクスに、代替テキストがありません。「SDK 開発者ガイド」は CA ControlMinder の旧バージョンで最初に翻訳され、CA ControlMinder r12.5 のマニュアルでも、変更なく提供されています。

PDF マニュアルには Adobe Reader 7.0.7 が必要

PDF 形式の CA ControlMinder マニュアルを参照するには、Adobe Reader 7.0.7 以降をインストールする必要があります。Adobe Reader をコンピュータにインストールしていない場合は、Adobe 社の Web サイトからダウンロードしてインストールしてください。

注: Adobe Reader は、HP-UX Itanium (IA64) および Red Hat Linux Itanium IA64 では使用できません。

付録 A: サードパーティの使用許諾契約

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[Software Under the Apache License](#) (P. 64)
[Software Under the Daniel Veillard License](#) (P. 72)
[Software Under the OpenLDAP License](#) (P. 74)
[Software Under the OpenSSL License](#) (P. 77)
[AES 2.4](#) (P. 83)
[AIX JRE 1.4.2](#) (P. 84)
[AIX JRE 1.5.0](#) (P. 84)
[ANTLR 2.7.5H3](#) (P. 85)
[Boost 1.32.0](#) (P. 86)
[CentOS 5.6](#) (P. 87)
[CPAN Perl 5.8.8](#) (P. 87)
[CRC32](#) (P. 88)
[Cyrus SASL 2.1.22](#) (P. 90)
[Detours 3.0](#) (P. 93)
[dom4j 1.5](#) (P. 100)
[Hibernate 3.2](#) (P. 102)
[ICU4C 3.4](#) (P. 103)
[JBoss 4.0.1 SP1](#) (P. 105)
[JBoss Application Server v.4.2.3](#) (P. 106)
[JBoss Native v.2.0.6](#) (P. 107)
[JCIFS 1.3.14](#) (P. 108)
[JDOM 1.0](#) (P. 109)
[JWSDP 1.3](#) (P. 111)
[LDAP SDK for Java 1.1.6](#) (P. 112)
[MD5 Message Digest Algorithm](#) (P. 113)
[Microsoft Visual C++ 2005 SP1 Redistributable Package](#) (P. 115)
[MIT Kerberos v5 r1.5](#) (P. 118)
[MIT Kerberos V5 r 1.8.4](#) (P. 142)
[nss ldap 2.62](#) (P. 167)
[Oracle JDBC Driver 10g Release 2 \(10.2.0.1.0\)](#) (P. 175)
[Oracle JDK 1.6.0 19](#) (P. 181)
[PCRE 6.3](#) (P. 189)
[PuTTY with support for GSSAPI/SSPI 0.58](#) (P. 192)
[Rhino 1.6r4](#) (P. 192)
[SAXPath 1](#) (P. 193)
[SHA-1](#) (P. 196)
[Sun JDK 1.4.2 13](#) (P. 197)
[Sun JDK 1.6.0](#) (P. 208)
[Sun JRE 1.5.0 18](#) (P. 223)
[WSDL4J 1.5.1](#) (P. 237)
[XNTP v.3-5.93](#) (P. 238)
[XScreenSaver](#) (P. 239)
[Zlib 1.2.3](#) (P. 239)

[ZThread 2.3.2](#) (P. 240)

Software Under the Apache License

Portions of this product include software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

- Ant 1.6.5
- Axis 1.2.1
- Axis 1.4
- Axis2 1.1.1
- Commons BeanUtils 1.6.1
- Commons BeanUtils 1.7
- Commons Codec 1.3
- Commons Collection 3.1
- commons dbcp 1.2.1
- Commons Digester 1.7
- commons discovery 0.2
- commons el 1.0
- Commons FileUpload 1.2
- Commons httpclient 2.0.2

This product includes Jakarta Commons HttpClient 2.0.2 which is distributed in accordance with the following license agreement.

- Commons httpclient 3.0.1
- Commons Lang 2.1
- Commons Logging 1.0.4
- Commons Logging 1.04
- Commons Pool 1.3
- Commons Validator 1.2
- HTTP Web Server 2.0.54
- HTTP Web Server 2.2.3
- JSTL 1.0.6
- Log4j 1.2.8
- myfaces 1.1.4
- ORO 2.0.8

- Slide 2.1
- Struts 1.2.9
- Tofigurator v.1.0

This product includes Tofigurator v.1.0, which is distributed in accordance with the following license agreement.

- tomahawk 1.1.5
- Tomcat 5.0.28
- Tomcat 5.5.12
- Tomcat 5.5.20

This product includes Apache Tomcat 5.5.20 which is distributed in accordance with the following license agreement.

- Velocity 1.4
- Xalan-C 1.10.0
- Xalan-C 1.9.0
- Xalan-J 2.6.0
- Xalan-J 2.7.0

This product includes Apache Xalan-J v.2.7.0, which is distributed in accordance with the following license agreement(s):

- Xerces-C++ 2.6.0
- Xerces-C++ 2.7.0
- Xerces-C++ 2.8.0

The Apache software is distributed in accordance with the following license agreement:

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

'License' shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

'Licensor' shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

'Legal Entity' shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition,

'control' means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the

outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

'You' (or 'Your') shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

'Source' form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

'Object' form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and versions to other media types.

'Work' shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

'Derivative Works' shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

'Contribution' shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally

submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, 'submitted' means any form of electronic, verbal, or written communication sent

to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as 'Not a Contribution.'

'Contributor' shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and

subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual,

worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the

Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work

or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a 'NOTICE' text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or

documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents

of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided

that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with

the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work

by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions.

Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor,

except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an 'AS IS' BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A

PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity,

or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only

on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify,

defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

Software Under the Daniel Veillard License

Portions of this product include software developed by the Daniel Veillard.

- Libxml2 2.6.27
- Libxml2 2.6.7

The libxml2 software is distributed in accordance with the following license agreement:

Copyright (C) 1998-2002 Daniel Veillard. All Rights Reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR

IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FIT-

NESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE

DANIEL VEILLARD BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY,
WHETHER

IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR
IN CON-

NECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE
SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of Daniel Veillard shall not
be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other deal-
ings in this Software without prior written authorization from him.

Software Under the OpenLDAP License

This product includes software developed by The OpenLDAP Foundation:

- OpenLDAP 2.1
- OpenLDAP 2.3.39 (20071118)

This product includes software distributed in accordance with the following license agreement:

The software is distributed in accordance with the following license agreement:

The OpenLDAP Public License

Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.

Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. 役職

to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Copyright 1999-2003 The OpenLDAP Foundation, Redwood City, California, USA. All Rights Reserved. Permission to copy and distribute verbatim copies of this document is granted.

Software Under the OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>):

- OpenSSL 0.9.8.d

This product also includes libraries from an SSL implementation written by Eric Young (ey@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

- OpenSSL 0.9.8h

This product also includes libraries from an SSL implementation written by Eric Young (ey@cryptsoft.com). This product includes OpenSSL Toolkit v0.9.8h, which is distributed in accordance with the following terms:

LICENSE ISSUES

=====

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit. See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License

```
/*
=====
===
```

* Copyright (c) 1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

- *
 - * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 - * modification, are permitted provided that the following conditions
 - * are met:
- *
 - * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 - * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- *
 - * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 - * notice, this list of conditions and the following disclaimer in
 - * the documentation and/or other materials provided with the
 - * distribution.
- *
 - * 3. All advertising materials mentioning features or use of this
 - * software must display the following acknowledgment:
 - * "This product includes software developed by the OpenSSL Project
 - * for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
- *
 - * 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
 - * endorse or promote products derived from this software without
 - * prior written permission. For written permission, please contact
 - * openssl-core@openssl.org.
- *
 - * 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"

- * nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
- * permission of the OpenSSL Project.
- *
- * 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
- * acknowledgment:
- * "This product includes software developed by the OpenSSL Project
- * for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"
- *
- * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS|&"&| AND ANY
- * EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
- * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
- * PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
- * ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
- * SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
- * NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
- * LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
- * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
- * STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
- * ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
- * OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
- *
- =====
- ===

```
*  
* This product includes cryptographic software written by Eric Young  
* (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim  
* Hudson (tjh@cryptsoft.com).  
*  
*/
```

Original SSLeay License

```
-----  
  
/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)  
* All rights reserved.  
*  
* This package is an SSL implementation written  
* by Eric Young (eay@cryptsoft.com).  
* The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.  
*  
* This library is free for commercial and non-commercial use as long as  
* the following conditions are aheared to. The following conditions  
* apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,  
* lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation  
* included with this distribution is covered by the same copyright terms  
* except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).  
*  
*
```


- * Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in
- * the code are not to be removed.
- * If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution
- * as the author of the parts of the library used.
- * This can be in the form of a textual message at program startup or
- * in documentation (online or textual) provided with the package.
- *
- * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
- * modification, are permitted provided that the following conditions
- * are met:
- * 1. Redistributions of source code must retain the copyright
- * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
- * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
- * must display the following acknowledgement:
- * "This product includes cryptographic software written by
- * Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
- * The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library
- * being used are not cryptographic related :-).
- * 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from
- * the apps directory (application code) you must include an
- * acknowledgement:

- * "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"
- *
- * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS|&"&| AND
- * ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
- * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
- * ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
- * FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
- * DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
- * OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
- * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
- * LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
- * OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
- * SUCH DAMAGE.
- *
- * The licence and distribution terms for any publically available version or
- * derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be
- * copied and put under another distribution licence
- * [including the GNU Public Licence.]
- */

AES 2.4

この製品の一部には、Enhanced Software Technologies によって開発されたソフトウェアが含まれます。この Enhanced Software のソフトウェアは、以下の使用許諾契約に従って配布されます。

This software is Copyright 1999,2000 Enhanced Software Technologies Inc.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by Enhanced Software Technologies Inc. and its contributors.

4. Neither the name of the Company nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COMPANY AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND

ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES INCLUDING BUT NOT LIMITED "TO THE" AND

IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE

ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COMPANY OR CONTRIBUTORS BE LIABLE

FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL

DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS

OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY WHETHER "IN CONTRACT" STRICT

LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY

OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

AIX JRE 1.4.2

CONTAINS IBM(R) 32-bit Runtime Environment for AIX(TM), Java(TM) 2 Technology Edition, Version 1.4 Modules

© Copyright IBM Corporation 1999, 2002

All Rights Reserved

AIX JRE 1.5.0

CONTAINS IBM(R) 32-bit Runtime Environment for AIX(TM), Java(TM) 2 Technology Edition, Version 1.5 Modules

© Copyright IBM Corporation 1999, 2002

All Rights Reserved

ANTLR 2.7.5H3

Portions of this product include software developed by the ANTLR.org. The ANTLR software is distributed in accordance with the following license agreement.

ANTLR 3 License

[The BSD License]

Copyright (c) 2005, Terence Parr

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

Neither the name of the author nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Boost 1.32.0

The CA product includes Boost, which is distributed in accordance with the following:

Boost Software License - Version 1.0 - August 17th, 2003

Permission is hereby granted, free of charge, to any person or organization obtaining a copy of the software and accompanying documentation covered by this license (the "Software") to use, reproduce, display, distribute, execute, and transmit the Software, and to prepare derivative works of the Software, and to permit third-parties to whom the Software is furnished to do so, all subject to the following:

The copyright notices in the Software and this entire statement, including the above license grant, this restriction and the following disclaimer, must be included in all copies of the Software, in whole or in part, and all derivative works of the Software, unless such copies or derivative works are solely in the form of machine-executable object code generated by a source language processor.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR ANYONE DISTRIBUTING THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

CentOS 5.6

CentOS 5.6

This CA product is distributed with CentOS 5.6 (the “GPL Software”), the use of which is governed by the following terms:

The GPL Software is open source software that is used with this CA software program (the “CA Product”). The GPL Software is not owned by CA, Inc. (“CA”). Use, copying, distribution and modification of the GPL Software are governed by the GNU General Public License version 2 (the “GPL”). A copy of the GPL license can be found in the same directory where the Third Party Product is located. Additionally, a copy of the GPL license can be found at <http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.html> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the GPL Software available at http://opensrcd.ca.com/ips/09001_1/, and includes a copy of the source code on the same media as the executable code. Use of the CA Product is governed solely by the CA end user license agreement (“EULA”), not by the GPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any CA Product code except as may be expressly set forth in the EULA. The GPL Software is provided “AS IS” WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the GPL Software can be found in the GPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the GPL Software.

CPAN Perl 5.8.8

Portions of this product include software copyrighted by Larry Wall. The Standard Version of Perl 5.8.3 can be downloaded from <http://www.perl.org/>.

CRC32

この製品の一部には、Markus Friedl によって開発されたソフトウェアが含まれており、以下の著作権および使用許りに関する通知に従って配布されます。

```
/*      $OpenBSD: crc32.c,v 1.9 2003/02/12 21:39:50 markus Exp $      */

/*

* Copyright (c) 2003 Markus Friedl. All rights reserved.

*

* Redistribution and use in source and binary forms, with or without

* modification, are permitted provided that the following conditions

* are met:

* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright

*   notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright

*   notice, this list of conditions and the following disclaimer.

*   documentation and/or other materials provided with the distribution.

*

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS|&"&| AND ANY

EXPRESS OR

* IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED

WARRANTIES

* OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE

DISCLAIMED.

* IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT,
```


* INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES
(INCLUDING, BUT

* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS
OF USE,

* DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON
ANY

* THEORY OF, LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT STRICT, LIABILITY OR TORT

* (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE
USE OF

* THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

*/

Cyrus SASL 2.1.22

Cyrus SASL Library

This product includes software developed by Computing Services at Carnegie Mellon University (<http://www.cmu.edu/computing/>). The Cyrus SASL Library was obtained under the following license:

```
/* CMU libsasl
```

```
* Tim Martin
```

```
* Rob Earhart
```

```
* Rob Siemborski
```

```
*/
```

```
/*
```

```
* Copyright (c) 1998-2003 Carnegie Mellon University. All rights reserved.
```

```
*
```

```
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
```

```
* modification, are permitted provided that the following conditions
```

```
* are met:
```

```
*
```

```
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
```

```
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
```

```
*
```

```
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
```

```
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in
```

- * the documentation and/or other materials provided with the
- * distribution.
- *
- * 3. The name "Carnegie Mellon University" must not be used to
- * endorse or promote products derived from this software without
- * prior written permission. For permission or any other legal
- * details, please contact
- * Office of Technology Transfer
- * Carnegie Mellon University
- * 5000 Forbes Avenue
- * Pittsburgh, PA 15213-3890
- * (412) 268-4387, fax: (412) 268-7395
- * tech-transfer@andrew.cmu.edu
- *
- * 4. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
- * acknowledgment:
- * "This product includes software developed by Computing Services
- * at Carnegie Mellon University (<http://www.cmu.edu/computing/>)."
- *
- * CARNEGIE MELLON UNIVERSITY DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD
- TO
- * THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF
- MERCHANTABILITY
- * AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL CARNEGIE MELLON UNIVERSITY BE LIABLE

* FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES

* WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN

* AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING

* OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

*/

Detours 3.0

MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS

MICROSOFT RESEARCH DETOURS 3.0

These license terms are an agreement between Microsoft Corporation (or based on where you live, one of its affiliates) and you. Please read them. They apply to the software named above, which includes the media on which you received it, if any. The terms also apply to any Microsoft

- updates,
- supplements,
- Internet-based services, and
- support services

for this software, unless other terms accompany those items. If so, those terms apply.

By using the software, you accept these terms. If you do not accept them, do not use the software. Instead, return it to the retailer for a refund or credit. If you cannot obtain a refund there, contact Microsoft or the Microsoft affiliate serving your country for information about Microsoft's refund policies. See www.microsoft.com/worldwide. In the United States and Canada, call (800) MICROSOFT or see www.microsoft.com/info/nareturns.htm.

If you comply with these license terms, you have the rights below for each license you acquire.

1.OVERVIEW.

a.Software. The software includes development tools, software programs and documentation.

b.License Model. The software is licensed on a per user basis.

2.INSTALLATION AND USE RIGHTS.

a.General. One user may install and use copies of the software to design, develop, test and demonstrate your programs.

b. Included Microsoft Programs. These license terms apply to all Microsoft programs included with the software. If the license terms with any of those programs give you other rights that do not expressly conflict with these license terms, you also have those rights.

3. ADDITIONAL LICENSING REQUIREMENTS AND/OR USE RIGHTS.

a. User Testing. Your end users may access the software to perform acceptance tests on your programs.

b. Font Components. While the software is running, you may use its fonts to display and print content. You may only

- embed fonts in content as permitted by the embedding restrictions in the fonts; and
- temporarily download them to a printer or other output device to help print content.

c. Distributable Code. The software contains code that you are permitted to distribute in programs you develop if you comply with the terms below.

i. Right to Use and Distribute. The code and text files listed below are “Distributable Code.”

- REDIST.TXT Files. You may copy and distribute the object code form of code listed in REDIST.TXT files.
- Third Party Distribution. You may permit distributors of your programs to copy and distribute the Distributable Code as part of those programs.

ii. Distribution Requirements. For any Distributable Code you distribute, you must

- add significant primary functionality to it in your programs;
- require distributors and external end users to agree to terms that protect it at least as much as this agreement;
- display your valid copyright notice on your programs; and
- indemnify, defend, and hold harmless Microsoft from any claims, including attorneys’ fees, related to the distribution or use of your programs.

iii. Distribution Restrictions. You may not

- alter any copyright, trademark or patent notice in the Distributable Code;
- use Microsoft's trademarks in your programs' names or in a way that suggests your programs come from or are endorsed by Microsoft;
- distribute Distributable Code to run on a platform other than the Windows platform;
- include Distributable Code in malicious, deceptive or unlawful programs; or
- modify or distribute the source code of any Distributable Code so that any part of it becomes subject to an Excluded License. An Excluded License is one that requires, as a condition of use, modification or distribution, that
- the code be disclosed or distributed in source code form; or
- others have the right to modify it.

4.SCOPE OF LICENSE. The software is licensed, not sold. This agreement only gives you some rights to use the software. Microsoft reserves all other rights. Unless applicable law gives you more rights despite this limitation, you may use the software only as expressly permitted in this agreement. In doing so, you must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. You may not

- work around any technical limitations in the software;
- reverse engineer, decompile or disassemble the software, except and only to the extent that applicable law expressly permits, despite this limitation;
- make more copies of the software than specified in this agreement or allowed by applicable law, despite this limitation;
- publish the software for others to copy;
- rent, lease or lend the software; or
- use the software for commercial software hosting services.

5.BACKUP COPY. You may make one backup copy of the software. You may use it only to reinstall the software.

6.DOCUMENTATION. Any person that has valid access to your computer or internal network may copy and use the documentation for your internal, reference purposes.

7.EXPORT RESTRICTIONS. The software is subject to United States export laws and regulations. You must comply with all domestic and international export laws and regulations that apply to the software. These laws include restrictions on destinations, end users and end use. For additional information, see www.microsoft.com/exporting.

8.SUPPORT SERVICES. Microsoft provides support services for the software as described at www.support.microsoft.com/common/international.aspx.

9.ENTIRE AGREEMENT. This agreement (including the warranty below), and the terms for supplements, updates, Internet-based services and support services that you use, are the entire agreement for the software and support services.

10.APPLICABLE LAW.

a.United States. If you acquired the software in the United States, Washington state law governs the interpretation of this agreement and applies to claims for breach of it, regardless of conflict of laws principles. The laws of the state where you live govern all other claims, including claims under state consumer protection laws, unfair competition laws, and in tort.

b.Outside the United States. If you acquired the software in any other country, the laws of that country apply.

11.LEGAL EFFECT. This agreement describes certain legal rights. You may have other rights under the laws of your state or country. You may also have rights with respect to the party from whom you acquired the software. This agreement does not change your rights under the laws of your state or country if the laws of your state or country do not permit it to do so.

12.LIMITATION ON AND EXCLUSION OF DAMAGES. You can recover from Microsoft and its suppliers only direct damages up to the amount you paid for the software. You cannot recover any other damages, including consequential, lost profits, special, indirect or incidental damages.

This limitation applies to

- anything related to the software, services, content (including code) on third party Internet sites, or third party programs; and
- claims for breach of contract, breach of warranty, guarantee or condition, strict liability, negligence, or other tort to the extent permitted by applicable law.

It also applies even if

- repair, replacement or a refund for the software does not fully compensate you for any losses; or
- Microsoft knew or should have known about the possibility of the damages.

Some states do not allow the exclusion or limitation of incidental or consequential damages, so the above limitation or exclusion may not apply to you. They also may not apply to you because your country may not allow the exclusion or limitation of incidental, consequential or other damages.

LIMITED WARRANTY

A.LIMITED WARRANTY. If you follow the instructions, the software will perform substantially as described in the Microsoft materials that you receive in or with the software.

B.TERM OF WARRANTY; WARRANTY RECIPIENT; LENGTH OF ANY IMPLIED WARRANTIES. The limited warranty covers the software for one year after acquired by the first user. If you receive supplements, updates, or replacement software during that year, they will be covered for the remainder of the warranty or 30 days, whichever is longer. If the first user transfers the software, the remainder of the warranty will apply to the recipient.

To the extent permitted by law, any implied warranties, guarantees or conditions last only during the term of the limited warranty. Some states do not allow limitations on how long an implied warranty lasts, so these limitations may not apply to you. They also might not apply to you because some countries may not allow limitations on how long an implied warranty, guarantee or condition lasts.

C.EXCLUSIONS FROM WARRANTY. This warranty does not cover problems caused by your acts (or failures to act), the acts of others, or events beyond Microsoft's reasonable control.

D.REMEDY FOR BREACH OF WARRANTY. Microsoft will repair or replace the software at no charge. If Microsoft cannot repair or replace it, Microsoft will refund the amount shown on your receipt for the software. It will also repair or replace supplements, updates and replacement software at no charge. If Microsoft cannot repair or replace them, it will refund the amount you paid for them, if any. You must uninstall the software and return any media and other associated materials to Microsoft with proof of purchase to obtain a refund. These are your only remedies for breach of the limited warranty.

E.CONSUMER RIGHTS NOT AFFECTED. You may have additional consumer rights under your local laws, which this agreement cannot change.

F.WARRANTY PROCEDURES. You need proof of purchase for warranty service.

1.United States and Canada. For warranty service or information about how to obtain a refund for software acquired in the United States and Canada, contact Microsoft at

- (800) MICROSOFT;
- Microsoft Customer Service and Support, One Microsoft Way, Redmond, WA 98052-6399; or
- visit www.microsoft.com/info/nareturns.htm.

2.Europe, Middle East and Africa. If you acquired the software in Europe, the Middle East or Africa, Microsoft Ireland Operations Limited makes this limited warranty. To make a claim under this warranty, you should contact either

- Microsoft Ireland Operations Limited, Customer Care Centre, Atrium Building Block B, Carmanhall Road, Sandyford Industrial Estate, Dublin 18, Ireland; or
- the Microsoft affiliate serving your country (see www.microsoft.com/worldwide).

3.Outside United States, Canada, Europe, Middle East and Africa. If you acquired the software outside the United States, Canada, Europe, the Middle East and Africa, contact the Microsoft affiliate serving your country (see www.microsoft.com/worldwide).

G.NO OTHER WARRANTIES. The limited warranty is the only direct warranty from Microsoft. Microsoft gives no other express warranties, guarantees or conditions. Where allowed by your local laws, Microsoft excludes implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement. If your local laws give you any implied warranties, guarantees or conditions, despite this exclusion, your remedies are described in the Remedy for Breach of Warranty clause above, to the extent permitted by your local laws.

H.LIMITATION ON AND EXCLUSION OF DAMAGES FOR BREACH OF WARRANTY. The Limitation on and Exclusion of Damages clause above applies to breaches of this limited warranty.

This warranty gives you specific legal rights, and you may also have other rights which vary from state to state. You may also have other rights which vary from country to country.

Please note: As this software is distributed in Quebec, Canada, some of the clauses in this agreement are provided below in French.

Remarque : Ce logiciel étant distribué au Québec, Canada, certaines des clauses dans ce contrat sont fournies ci-dessous en français.

dom4j 1.5

Portions of this product include software developed by the DOM4J Project (<http://dom4j.org/>) and is distributed in accordance with the following license agreement.

BSD style license

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain copyright statements and notices. Redistributions must also contain a copy of this document.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

The name "DOM4J" must not be used to endorse or promote products derived from this Software without prior written permission of MetaStuff, Ltd. For written permission, please contact dom4j-info@metastuff.com.

Products derived from this Software may not be called "DOM4J" nor may "DOM4J" appear in their names without prior written permission of MetaStuff, Ltd. DOM4J is a registered trademark of MetaStuff, Ltd.

Due credit should be given to the DOM4J Project - <http://www.dom4j.org>

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY METASTUFF, LTD. AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL METASTUFF, LTD. OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright 2001-2005 (C) MetaStuff, Ltd. All Rights Reserved.

Hibernate 3.2

Hibernate 3.2

This product is distributed with Hibernate 3.2 (the LGPL Software), the use of which is governed by the following terms:

The LGPL Software is open source software that is used with this CA software program (the CA Product). The LGPL Software is not owned by CA, Inc. (?CA?). Use, copying, distribution and modification of the LGPL Software are governed by the GNU Lesser General Public License (?LGPL?) version 2.1. A copy of the LGPL license can be found in the same directory on the installation disk on which the LGPL Software is distributed. Additionally, a copy of the LGPL license can be found at <http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the LGPL Software available at <http://opensrcd.ca.com>, and includes a copy of the source code on the same disk as the executable code. Use of the CA Product is governed solely by the CA end user license agreement (?EULA?), not by the LGPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any CA Product code except as may be expressly set forth in the EULA. The LGPL Software is provided ?AS IS? WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the LGPL Software can be found in the LGPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the LGPL Software.

ICU4C 3.4

Portions of this product include software developed by the International Business Machines Corporation. The IBM software is distributed in accordance with the following license agreement.

ICU License - ICU 1.8.1 and later

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1995-2003 International Business Machines Corporation and others

All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, provided that the above copyright notice(s) and this permission notice appear in all copies of the Software and that both the above copyright notice(s) and this permission notice appear in supporting documentation.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS

OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF

MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT

OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR
HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM, OR ANY SPECIAL
INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER
RESULTING
FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT,
NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN
CONNECTION
WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder
shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use
or other dealings in this Software without prior written authorization
of the copyright holder.

JBoss 4.0.1 SP1

JBoss software is an open source library that is used with the software. The JBoss software is not owned by Computer Associates International, Inc. (CA). Use, copying, distribution and modification of the JBoss software are governed by the GNU Lesser General Public License (LGPL) version 2.1. A copy of the LGPL license can be found in the directory on the installation disk on which the JBoss software is distributed. Additionally, a copy of the LGPL license can be found at <http://opensource.org/licenses/lgpl-license.php> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the JBoss software available at , and includes a copy of the source code on the same disk as the executable code. Use of the software is governed solely by the end user license agreement (EULA), not by the LGPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any code except as may be expressly set forth in the EULA. The JBoss software is provided AS IS WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the JBoss software can be found in the LGPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the JBoss software.

JBoss Application Server v.4.2.3

This product is distributed with JBoss Application Server v.4.2.3 (the LGPL Software), the use of which is governed by the following terms:

The LGPL Software is open source software that is used with this CA software program (the CA Product). The LGPL Software is not owned by CA, Inc. (CA). Use, copying, distribution and modification of the LGPL Software are governed by the GNU Lesser General Public License (LGPL) version 2.1. A copy of the LGPL license can be found in the same directory on the installation disk on which the LGPL Software is distributed. Additionally, a copy of the LGPL license can be found at <http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the LGPL Software available at <http://opensrcd.ca.com>, and includes a copy of the source code on the same disk as the executable code. Use of the CA Product is governed solely by the CA end user license agreement (EULA), not by the LGPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any CA Product code except as may be expressly set forth in the EULA. The LGPL Software is provided AS IS WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the LGPL Software can be found in the LGPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the LGPL Software.

JBoss Native v.2.0.6

This product is distributed with JBoss Native v.2.0.6 (the LGPL Software), the use of which is governed by the following terms:

The LGPL Software is open source software that is used with this CA software program (the CA Product). The LGPL Software is not owned by CA, Inc. (CA). Use, copying, distribution and modification of the LGPL Software are governed by the GNU Lesser General Public License (LGPL) version 2.1. A copy of the LGPL license can be found in the same directory on the installation disk on which the LGPL Software is distributed. Additionally, a copy of the LGPL license can be found at <http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the LGPL Software available at <http://opensrcd.ca.com>, and includes a copy of the source code on the same disk as the executable code. Use of the CA Product is governed solely by the CA end user license agreement (EULA), not by the LGPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any CA Product code except as may be expressly set forth in the EULA. The LGPL Software is provided AS IS WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the LGPL Software can be found in the LGPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the LGPL Software.

JCIFS 1.3.14

This product is distributed with JCIFS Client Library 1.3.14 (the "LGPL Software"), the use of which is governed by the following terms:

The LGPL Software is open source software that is used with this CA software program (the CA Product). The LGPL Software is not owned by CA, Inc. ("CA"). Use, copying, distribution and modification of the LGPL Software are governed by the GNU Lesser General Public License ("LGPL") version 2.1. A copy of the LGPL license can be found in the same directory on the installation disk on which the LGPL Software is distributed. Additionally, a copy of the LGPL license can be found at <http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the LGPL Software available at http://opensrcd.ca.com/ips/07299_1/, and includes a copy of the source code on the same disk as the executable code. Use of the CA Product is governed solely by the CA end user license agreement ("EULA"), not by the LGPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any CA Product code except as may be expressly set forth in the EULA. The LGPL Software is provided "AS IS" WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the LGPL Software can be found in the LGPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the LGPL Software.

JDOM 1.0

本製品には、JDOM Project (<http://www.jdom.org/>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。 The JDOM software is distributed in accordance with the following license agreement.

\$Id: LICENSE.txt,v 1.11 2004/02/06 09:32:57 jhunter Exp \$

Copyright (C) 2000-2004 Jason Hunter & Brett McLaughlin.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions, and the disclaimer that follows these conditions in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name "JDOM" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact .

4. Products derived from this software may not be called "JDOM", nor may "JDOM" appear in their name, without prior written permission from the JDOM Project Management .

In addition, we request (but do not require) that you include in the end-user documentation provided with the redistribution and/or in the software itself an acknowledgement equivalent to the following:

"This product includes software developed by the
JDOM Project (<http://www.jdom.org/>)."

Alternatively, the acknowledgment may be graphical using the logos available at <http://www.jdom.org/images/logos>.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE JDOM AUTHORS OR THE PROJECT CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF

SUCH DAMAGE.

This software consists of voluntary contributions made by many individuals on behalf of the JDOM Project and was originally created by Jason Hunter and Brett McLaughlin . For more information on the JDOM Project, please see .

JWSDP 1.3

This Product is distributed with JAVA WEB SERVICES DEVELOPER PACK, VERSION 1.3

From Sun Microsystems, Inc. (JWSDP). The JWSDP is distributed in accordance with the Sun Microsystems, Inc. Software License Agreement. Sun has provided additional copyright notices and disclaimers, and other information that may be applicable to portions of the JWSDP in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file that accompanies the JWSDP.

LDAP SDK for Java 1.1.6

This product is distributed with LDAP SDK for Java 1.1.6 (the "LGPL Software"), the use of which is governed by the following terms:

The LGPL Software is open source software that is used with this CA software program (the CA Product). The LGPL Software is not owned by CA, Inc. ("CA"). Use, copying, distribution and modification of the LGPL Software are governed by the GNU Lesser General Public License ("LGPL") version 2.1. A copy of the LGPL license can be found in the same directory on the installation disk on which the LGPL Software is distributed. Additionally, a copy of the LGPL license can be found at <http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php> or write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA. CA makes the source code for the LGPL Software available at http://opensrcd.ca.com/ips/07299_2/, and includes a copy of the source code on the same disk as the executable code. Use of the CA Product is governed solely by the CA end user license agreement ("EULA"), not by the LGPL license. You cannot use, copy, modify or redistribute any CA Product code except as may be expressly set forth in the EULA. The LGPL Software is provided "AS IS" WITHOUT WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Further details of the disclaimer of warranty with respect to the LGPL Software can be found in the LGPL license itself. To the full extent permitted under applicable law, CA disclaims all warranties and liability arising from or related to any use of the LGPL Software.

MD5 Message Digest Algorithm

Portions of this product include the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm. The RSA Data Security software is distributed in accordance with the following license agreement.

```
/* MD5.H - header file for MD5C.C
```

```
*/
```

```
/* Copyright (C) 1991-2, RSA Data Security, Inc. Created 1991. すべて  
rights reserved.
```

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is"

without express or implied warranty of any kind.

Rivest

[Page 8]

RFC 1321

MD5 Message-Digest Algorithm

April 1992

These notices must be retained in any copies of any part of this
documentation and/or software.

*/

Microsoft Visual C++ 2005 SP1 Redistributable Package

MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS

MICROSOFT VISUAL C++ 2005 RUNTIME LIBRARIES

These license terms are an agreement between Microsoft Corporation (or based on where you live, one of its affiliates) and you. Please read them. They apply to the software named above, which includes the media on which you received it, if any. The terms also apply to any Microsoft

- * updates,
- * supplements,
- * Internet-based services, and
- * support services

for this software, unless other terms accompany those items. If so, those terms apply.

By using the software, you accept these terms. If you do not accept them, do not use the software.

If you comply with these license terms, you have the rights below.

1. **INSTALLATION AND USE RIGHTS.** You may install and use any number of copies of the software on your devices.

2. **SCOPE OF LICENSE.** The software is licensed, not sold. This agreement only gives you some rights to use the software. Microsoft reserves all other rights. Unless applicable law gives you more rights despite this limitation, you may use the software only as expressly permitted in this agreement. In doing so, you must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. You may not

- * disclose the results of any benchmark tests of the software to any third party without Microsoft's prior written approval;
- * work around any technical limitations in the software;
- * reverse engineer, decompile or disassemble the software, except and only to the extent that applicable law expressly permits, despite this limitation;

- * make more copies of the software than specified in this agreement or allowed by applicable law, despite this limitation;
- * publish the software for others to copy;
- * rent, lease or lend the software;
- * transfer the software or this agreement to any third party; or
- * use the software for commercial software hosting services.

3. BACKUP COPY. You may make one backup copy of the software. You may use it only to reinstall the software.

4. DOCUMENTATION. Any person that has valid access to your computer or internal network may copy and use the documentation for your internal, reference purposes.

5. EXPORT RESTRICTIONS. The software is subject to United States export laws and regulations. You must comply with all domestic and international export laws and regulations that apply to the software. These laws include restrictions on destinations, end users and end use. For additional information, see www.microsoft.com/exporting.

6. SUPPORT SERVICES. Because this software is “as is,” we may not provide support services for it.

7. ENTIRE AGREEMENT. This agreement, and the terms for supplements, updates, Internet-based services and support services that you use, are the entire agreement for the software and support services.

8. APPLICABLE LAW.

a. United States. If you acquired the software in the United States, Washington state law governs the interpretation of this agreement and applies to claims for breach of it, regardless of conflict of laws principles. The laws of the state where you live govern all other claims, including claims under state consumer protection laws, unfair competition laws, and in tort.

b. Outside the United States. If you acquired the software in any other country, the laws of that country apply.

9. LEGAL EFFECT. This agreement describes certain legal rights. You may have other rights under the laws of your country. You may also have rights with respect to the party from whom you acquired the software. This agreement does not change your rights under the laws of your country if the laws of your country do not permit it to do so.

10. DISCLAIMER OF WARRANTY. The software is licensed “as-is.” You bear the risk of using it. Microsoft gives no express warranties, guarantees or conditions. You may have additional consumer rights under your local laws which this agreement cannot change. To the extent permitted under your local laws, Microsoft excludes the implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement.

11. LIMITATION ON AND EXCLUSION OF REMEDIES AND DAMAGES. You can recover from Microsoft and its suppliers only direct damages up to U.S. \$5.00. You cannot recover any other damages, including consequential, lost profits, special, indirect or incidental damages.

This limitation applies to

- * anything related to the software, services, content (including code) on third party Internet sites, or third party programs; and

- * claims for breach of contract, breach of warranty, guarantee or condition, strict liability, negligence, or other tort to the extent permitted by applicable law.

It also applies even if Microsoft knew or should have known about the possibility of the damages. The above limitation or exclusion may not apply to you because your country may not allow the exclusion or limitation of incidental, consequential or other damages.

MIT Kerberos v5 r1.5

This product includes MIT Kerberos v5 r1.5, excluding the OpenVision Kerberos Administration System donated by Kerberos to MIT for inclusion in the standard Kerberos 5 distribution.

Kerberos Version 5, Release 1.5.3

リリースノート

The MIT Kerberos Team

Unpacking the Source Distribution

The source distribution of Kerberos 5 comes in a gzipped tarfile, krb5-1.5.3.tar.gz. Instructions on how to extract the entire distribution follow.

If you have the GNU tar program and gzip installed, you can simply do:

```
gtar xzpf krb5-1.5.3.tar.gz
```

If you don't have GNU tar, you will need to get the FSF gzip distribution and use gzcac:

```
gzcat krb5-1.5.3.tar.gz | tar xpf -
```

Both of these methods will extract the sources into `krb5-1.5.3/src` and the documentation into `krb5-1.5.3/doc`.

Building and Installing Kerberos 5

The first file you should look at is `doc/install-guide.ps`; it contains the notes for building and installing Kerberos 5. The info file `krb5-install.info` has the same information in info file format. You can view this using the GNU emacs info-mode, or by using the standalone info file viewer from the Free Software Foundation. This is also available as an HTML file, `install.html`.

Other good files to look at are `admin-guide.ps` and `user-guide.ps`, which contain the system administrator's guide, and the user's guide, respectively. They are also available as info files `kerberos-admin.info` and `krb5-user.info`, respectively. These files are also available as HTML files.

If you are attempting to build under Windows, please see the `src/windows/README` file. Note that this release might not build under Windows currently.

Reporting Bugs

Please report any problems/bugs/comments using the krb5-send-pr program. The krb5-send-pr program will be installed in the sbin directory once you have successfully compiled and installed Kerberos V5 (or if you have installed one of our binary distributions).

If you are not able to use krb5-send-pr because you haven't been able to compile and install Kerberos V5 on any platform, you may send mail to krb5-bugs@mit.edu.

You may view bug reports by visiting

<http://krbdev.mit.edu/rt/>

and logging in as "guest" with password "guest".

Major changes in krb5-1.5.3

[5512] Fix MITKRB5-SA-2007-001: telnetd allows login as arbitrary user

[CVE-2007-0956, VU#220816]

[5513] Fix MITKRB5-SA-2007-002: buffer overflow in krb5_klog_syslog
[CVE-2007-0957, VU#704024]

[5520] Fix MITKRB5-SA-2007-003: double-free in kadmind - the RPC
library could perform a double-free due to a GSS-API library
bug [CVE-2007-1216, VU#419344]

krb5-1.5.3 changes by ticket ID

5512 (krb5-1.5.x) MITKRB5-SA-2007-001: telnetd allows login as
arbitrary user

5513 (krb5-1.5.x) MITKRB5-SA-2007-002: buffer overflow in
krb5_klog_syslog

5520 (krb5-1.5.x) MITKRB5-SA-2007-003: double-free in kadmind

Major changes in krb5-1.5.2

* Fix for MITKRB5-SA-2006-002: the RPC library could call an
uninitialized function pointer, which created a security
vulnerability for kadmind.

* Fix for MITKRB5-SA-2006-003: the GSS-API mechglue layer could fail to initialize some output pointers, causing callers to attempt to free uninitialized pointers. This caused a security vulnerability in kadmind.

Major known bugs in krb5-1.5.2

5293 crash creating db2 database in non-existent directory

Attempting to create a KDB in a non-existent directory using the Berkeley DB back end may cause a crash resulting from a null pointer dereference. If a core dump occurs, this may cause a local exposure of sensitive information such a master key password. This will be fixed in an upcoming patch release.

krb5-1.5.2 changes by ticket ID

Listed below are the RT tickets of bugs fixed in krb5-1.5.2. Please see

<http://krbdev.mit.edu/rt/NoAuth/krb5-1.5/fixes-1.5.2.html>

for a current listing with links to the complete tickets.

- 3965 Autoconf 2.60 datarootdir issue
- 4237 windows ccache and keytab file paths without a prefix
- 4305 windows thread support frees thread local storage after TlsSetValue
- 4309 wix installer - win2k compatibility for netidmgr
- 4310 NSIS installer - update for Win2K NetIDMgr
- 4312 KFW 3.1 Beta 2 NetIDMgr Changes
- 4354 db2 policy database loading broken
- 4355 test policy dump/load in make check
- 4368 kdc: make_toolong_error does not initialize all fields for
krb5_mk_error
- 4407 final commits for KFW 3.1 Beta 2
- 4499 Document prerequisites for make check
- 4500 Initialize buffer before calling res_ninit
- 5307 fix MITKRB5-SA-2006-002 for 1.5-branch
- 5308 fix MITKRB5-SA-2006-003 for 1.5-branch

Major changes in 1.5.1

The only significant change in krb5-1.5.1 is to fix the security vulnerabilities described in MITKRB5-SA-2006-001, which are local privilege escalation vulnerabilities in applications running on Linux and AIX.

krb5-1.5.1 changes by ticket ID

Listed below are the RT tickets of bugs fixed in krb5-1.5.1. Please see

<http://krbdev.mit.edu/rt/NoAuth/krb5-1.5/fixed-1.5.1.html>

for a current listing with links to the complete tickets.

- 3904 fix uninitialized vars
- 3956 gssapi compilation errors on Windows
- 3971 broken configure test for dlopen
- 3998 Document add_entry in ktutil man page
- 4012 reverse test for copy_oid_set in lib/gssapi/krb5/indicate_mechs.c
- 4036 reject configure option for static libraries
- 4037 respect LDFLAGS in NetBSD build
- 4063 gss mech glue implementation should validate opaque pointer types
- 4088 gss_import_name can fail to call gssint_initialize_library()
- 4125 fix MITKRB5-SA-2006-001: multiple local privilege escalation vulnerabilities
- 4137 ksu spuriously fails when exiting shell when ksu-ing to non-root
- 4168 clean up mkrel patchlevel.h editing etc.

Major changes in 1.5

Kerberos 5 Release 1.5 includes many significant changes to the Kerberos build system, to GSS-API, and to the Kerberos KDC and administration system. These changes build up infrastructure as part of our efforts to make Kerberos more extensible and flexible. While we are confident that these changes will improve Kerberos in the long run, significant code restructuring may introduce portability problems or change behavior in ways that break applications. It is always important to test a new version of critical security software like Kerberos before deploying it in your environment to confirm that the new version meets your environment's requirements. Because of the significant restructuring, it is more important than usual to perform this testing and to report problems you find.

Highlights of major changes include:

- * KDB abstraction layer, donated by Novell.

- * plug-in architecture, allowing for extension modules to be loaded at run-time.

- * multi-mechanism GSS-API implementation ("mechglue"), donated by

Sun Microsystems

* Simple and Protected GSS-API negotiation mechanism ("SPNEGO")
implementation, donated by Sun Microsystems

* Per-directory ChangeLog files have been deleted. Releases now
include auto-generated revision history logs in the combined file
doc/CHANGES.

Changes by ticket ID

Listed below are the RT tickets of bugs fixed in krb5-1.5. Please see

<http://krbdev.mit.edu/rt/NoAuth/krb5-1.5/fixes-1.5.html>

for a current listing with links to the complete tickets.

581 verify_krb_v4_tgt is not 64-bit clean

856 patch to add shared library support for BSD/OS 4

1245 source tree not 64-bit clean

1288 v4 ticket file format incompatibilities

1431 fix errno.h references for cygwin

1434 use win32 rename solution in rcache for cygwin

- 1988 profile library fails to handle space in front of comments
- 2577 [Russ Allbery] Bug#250966: /usr/sbin/klogind: Authorization behavior not fully documented
- 2615 Fwd: Patch for telnet / telnetd to avoid crashes when used with MS kdc and PAC field
- 2628 Cygwin build patches
- 2648 [Russ Allbery] Bug#262192: libkrb53: krb_get_pw_in_tkt problems with AFS keys
- 2712 whitespace patch for src/kdc/kerberos_v4.c
- 2759 fake-getaddrinfo.h incorrectly checks for gethostbyname_r errors
- 2761 move getaddrinfo hacks into support lib for easier maintenance
- 2763 file ccache should be held open while scanning for credentials
- 2786 dead code in init_common() causes malloc(0)
- 2791 hooks for recording statistics on locking behavior
- 2807 Add VERSIONRC branding to krb5 support dll
- 2855 Possible thread safety issue in lib/krb5/os/def_realm.c
- 2856 Need a function to clone krb5_context structs for thread safe apps
- 2863 windows klist won't link
- 2880 fix calling convention for thread support fns
- 2882 Windows 2003 SP1 ktpass.exe generate keytab files fail to load with 1.4
- 2886 krb5_do_preauth could attempt to free NULL pointer
- 2931 implement SPNEGO
- 2932 implement multi-mech GSSAPI
- 2933 plug-in architecture

- 2936 supplementary error strings
- 2959 profile library should check high-resolution timestamps if available
- 2979 threaded test program built even with thread support disabled
- 3008 Incorrect cross-references in man pages
- 3010 Minor path and service man page fixes
- 3011 krb5-config should never return -l/usr/include
- 3013 Man pages for fakeka and krb524init
- 3014 texinfo variable fixes, info dir entries
- 3030 Bug report: Kinit has no support for addresses in
credentials. Kinit -a is not enabled.
- 3065 Implement RFC 3961 PRF
- 3086 [Sergio Gelato] Bug#311977: libkrb53: gss_init_sec_context
sometimes fails to initialise output_token
- 3088 don't always require support library when building with sun cc
- 3122 fixes for AIX 5.2 select() and IPv4/IPv6 issues
- 3129 shlib build problems on HP-UX 10.20 with gcc-3.4.3
- 3233 kuserok needs to check for uid 99 on Mac OS X
- 3252 Tru64 compilation fails after k5-int.h/krb5.h changes
- 3266 Include errno.h in kdc/kerberos_v4.c
- 3268 kprop should fall back on port 754 rather than failing
- 3269 telnet help should connect to a host named help
- 3308 kadmin.local is killed due to segmentation fault when
principal name argument is missing.
- 3332 don't destroy uninitialized rcache mutex in error cases

- 3358 krb5 doesn't build when pthread_mutexattr_setrobust_np is defined but not declared
- 3364 plugins should be thread-safe
- 3415 Windows 64-bit support
- 3416 tweak kdb interface for thread safety
- 3417 move/add thread support to support lib
- 3423 Add support for utmps interface on HPUX 11.23
- 3426 trunk builds without thread support are not working
- 3434 sizeof type should be checked at compile time, not configure time
- 3438 enhancement: report errno when generic I/O errors happen in kinit
- 3445 args to ctype.h macros should be cast to unsigned char, not int
- 3466 ioctl header portability fixes for telnet on GNU/kFreeBSD
- 3467 Allow GSS_C_NO_OID in krb5_gss_canon_name
- 3468 udp_preference_limit typo in krb5.conf man page
- 3490 getpwnam_r status checked incorrectly
- 3502 Cannot acquire initiator cred using gss_acquire_cred with explicit name on Windows
- 3512 updates to NSIS installer for KFW
- 3521 Add configurable Build value to File and Product versions for Windows
- 3549 library double-free with an empty keytab
- 3607 clients/ksu/setenv.c doesn't build on Solaris
- 3620 use strerror_r
- 3668 Prototype for krb5_c_prf missing const
- 3671 shsUpdate should take an unsigned int for length

- 3675 unsigned/signed int warnings in krb5_context variables.
- 3687 initialize cc_version to 0 not NULL
- 3688 Added CoreFoundation bundle plugin support
- 3689 build kadm5 headers in generate-files-mac target
- 3690 build rpc includes in generate-files-mac target.
- 3697 kadmin hangs indefinitely when admin princ has escaped chars
- 3706 ipv4+ipv6 messages can trip up KDC replay detection
- 3714 fix incorrect padata memory allocation in send_tgs.c
- 3716 Plugin search algorithm should take lists of name and directories
- 3719 fix bug in flag checking in libdb2 mpool code
- 3724 need to export kadm5_set_use_password_server
- 3736 Cleanup a number of cast away from const warnings in gssapi
- 3739 vsnprintf not present on windows
- 3746 krb5_cc_gen_new memory implementation doesn't create a new ccache
- 3761 combine kdc.conf, krb5.conf data in KDC programs
- 3783 install headers into include/krb5
- 3790 memory leak in GSSAPI credential releasing code
- 3791 memory leak in gss_krb5_set_allowable_etypes error path
- 3825 krb5int_get_plugin_dir_data() uses + instead of * in realloc
- 3826 memory leaks in krb5kdc due to not freeing error messages
- 3854 CCAPI krb4int_save_credentials_addr should match prototype
- 3866 gld --as-needed not portable enough
- 3879 Update texinfo.tex
- 3888 ftpd's getline conflicts with current glibc headers

- 3898 Export gss_inquire_mechs_for_name for KFW
- 3899 Export krb5_gss_register_acceptor_identity in KFW
- 3900 update config.guess and config.sub
- 3902 g_userok.c has implicit declaration of strlen
- 3903 various kadm5 files need string.h
- 3905 warning fixes for spnego
- 3909 Plugins need to use RTLD_GROUP when available, but definitely
not RTLD_GLOBAL
- 3910 fix parallel builds for libgss
- 3911 getaddrinfo code uses vars outside of storage duration
- 3918 fix warnings for lib/gssapi/mechglue/g_initialize.c
- 3920 cease export of krb5_gss_*
- 3921 remove unimplemented/unused mechglue functions
- 3922 mkrel should update patchlevel.h prior to reconf
- 3923 implement RFC4120 behavior on TCP requests with high bit set in length
- 3924 the krb5_get_server_rcache routine frees already freed memory
in error path
- 3925 krb5_get_profile should reflect profile in the supplied context
- 3927 fix signedness warnings in spnego_mech.c
- 3928 fix typo in MS_BUG_TEST case in krb5_gss_glue.c
- 3940 Disable MSLSA: ccache in WOW64 on pre-Vista Beta 2 systems
- 3942 make gssint_get_mechanism match prototype
- 3944 write svn log output when building release
- 3945 mkrel should only generate doc/CHANGES for checkouts

- 3948 Windows: fix krb5.h generation
- 3949 fix plugin.c to compile on Windows
- 3950 autoconf 2.60 compatibility
- 3951 remove unused dlopen code in lib/gssapi/mechglue/g_initialize.c
- 3952 fix calling convention for krb5 error-message routines,
document usage of krb5_get_error_message
- 3953 t_std_conf references private function due to explicit linking
of init_os_ctx.o
- 3954 remove mechglue gss_config's gssint_userok and pname_to_uid
- 3957 remove unused lib/gssapi/mechglue/g_utils.c
- 3959 re-order inclusions in spnego_mech.c to avoid breaking system headers
- 3962 krb5_get_server_rcache double free
- 3964 "kdb5_util load" to existing db doesn't work, needed for kpropd
- 3968 fix memory leak in mechglue/g_init_sec_ctx.c
- 3970 test kdb5_util dump/load functionality in dejagnu
- 3972 make gss_unwrap match prototype
- 3974 work around failure to load into nonexistent db

Known bugs by ticket ID:

Listed below are the RT tickets for known bugs in krb5-1.5. Please

see

<http://krbdev.mit.edu/rt/NoAuth/krb5-1.5/bugs-1.5.html>

for an up-to-date list, including links to the complete tickets.

3947 allow multiple calls to `krb5_get_error_message` to retrieve message

3956 gssapi compilation errors on Windows

3973 `kdb5_util` load now fails if db doesn't exist [workaround]

Copyright Notice and Legal Administrivia

Copyright (C) 1985-2007 by the Massachusetts Institute of Technology.

All rights reserved.

Export of this software from the United States of America may require a specific license from the United States Government. It is the responsibility of any person or organization contemplating export to obtain such a license before exporting.

WITHIN THAT CONSTRAINT, permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and

this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of M.I.T. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Furthermore if you modify this software you must label your software as modified software and not distribute it in such a fashion that it might be confused with the original MIT software. M.I.T. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS|&"&| AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Individual source code files are copyright MIT, Cygnus Support, OpenVision, Oracle, Sun Soft, FundsXpress, and others.

Project Athena, Athena, Athena MUSE, Discuss, Hesiod, Kerberos, Moira, and Zephyr are trademarks of the Massachusetts Institute of Technology (MIT). No commercial use of these trademarks may be made without prior written permission of MIT.

"Commercial use" means use of a name in a product or other for-profit manner. It does NOT prevent a commercial firm from referring to the

MIT trademarks in order to convey information (although in doing so, recognition of their trademark status should be given).

Portions contributed by Matt Crawford were work performed at Fermi National Accelerator Laboratory, which is operated by Universities Research Association, Inc., under contract DE-AC02-76CHO3000 with the U.S. Department of Energy.

---- The implementation of the Yarrow pseudo-random number generator in `src/lib/crypto/yarrow` has the following copyright:

Copyright 2000 by Zero-Knowledge Systems, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Zero-Knowledge Systems, Inc. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Zero-Knowledge Systems, Inc. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is

provided "as is" without express or implied warranty.

ZERO-KNOWLEDGE SYSTEMS, INC. DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO

THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND

FITNESS, IN NO EVENT SHALL ZERO-KNOWLEDGE SYSTEMS, INC. BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES

ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES

ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTUOUS ACTION, ARISING OUT

OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

---- The implementation of the AES encryption algorithm in
src/lib/crypto/aes has the following copyright:

Copyright (c) 2001, Dr Brian Gladman , Worcester, UK.

All rights reserved.

LICENSE TERMS

The free distribution and use of this software in both source and binary form is allowed (with or without changes) provided that:

1. distributions of this source code include the above copyright

distributions of this source code include the above copyright

2. distributions in binary form include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer notice, this list of conditions and the following disclaimer

3. the copyright holder's name is not used to endorse products notice, this list of conditions and the following disclaimer

DISCLAIMER

This software is provided 'as is' with no explicit or implied warranties in respect of any properties, including, but not limited to, correctness and fitness for purpose.

--- The implementations of GSSAPI mechglue in GSSAPI-SPNEGO in `src/lib/gssapi`, including the following files:

`lib/gssapi/generic/gssapi_err_generic.et`

`lib/gssapi/mechglue/g_accept_sec_context.c`

`lib/gssapi/mechglue/g_acquire_cred.c`

`lib/gssapi/mechglue/g_canon_name.c`

`lib/gssapi/mechglue/g_compare_name.c`

`lib/gssapi/mechglue/g_context_time.c`

lib/gssapi/mechglue/g_delete_sec_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_dsp_name.c
lib/gssapi/mechglue/g_dsp_status.c
lib/gssapi/mechglue/g_dup_name.c
lib/gssapi/mechglue/g_exp_sec_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_export_name.c
lib/gssapi/mechglue/g_glue.c
lib/gssapi/mechglue/g_imp_name.c
lib/gssapi/mechglue/g_imp_sec_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_init_sec_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_initialize.c
lib/gssapi/mechglue/g_inq_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_inq_cred.c
lib/gssapi/mechglue/g_inq_names.c
lib/gssapi/mechglue/g_process_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_buffer.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_cred.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_name.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_oid_set.c
lib/gssapi/mechglue/g_seal.c
lib/gssapi/mechglue/g_sign.c
lib/gssapi/mechglue/g_store_cred.c
lib/gssapi/mechglue/g_unseal.c
lib/gssapi/mechglue/g_verify.c

lib/gssapi/mechglue/mglueP.h
lib/gssapi/mechglue/oid_ops.c
lib/gssapi/spnego/gssapiP_spnego.h
lib/gssapi/spnego/spnego_mech.c

are subject to the following license:

Copyright (c) 2004 Sun Microsystems, Inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS

OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF

MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Acknowledgments

Thanks to Russ Allbery for contributing and integrating patches from Debian and other places.

Thanks to Michael Calmer for contributing patches for code clean-up.

Thanks to Novell for donating the KDB abstraction layer.

Thanks to Sun Microsystems for donating their implementations of mechglue and SPNEGO.

Thanks to the numerous others who reported bugs and/or contributed patches.

Thanks to iDefense for notifying us about the vulnerability in MITKRB5-SA-2007-002.

Thanks to the members of the Kerberos V5 development team at MIT, both past and present: Danilo Almeida, Jeffrey Altman, Justin Anderson, Richard Basch, Jay Berkenbilt, Mitch Berger, Andrew Boardman, Joe Calzaretta, John Carr, Don Davis, Alexandra Ellwood, Nancy Gilman, Matt Hancher, Sam Hartman, Paul Hill, Marc Horowitz, Eva Jacobus, Miroslav Jurisic, Barry Jaspan, Geoffrey King, Kevin Koch, John Kohl, Peter Litwack, Scott McGuire, Kevin Mitchell, Cliff Neuman, Paul Park, Ezra Peisach, Chris Provenzano, Ken Raeburn, Jon Rochlis, Jeff Schiller, Jen Selby, Brad Thompson, Harry Tsai, Ted Ts'o, Marshall Vale, Tom Yu.

MIT Kerberos V5 r 1.8.4

This product includes Kerberos 1.8.4 which is distributed in accordance with the following license agreement:

Copyright (C) 1985-2010 by the Massachusetts Institute of Technology.

All rights reserved.

Export of this software from the United States of America may require a specific license from the United States Government. It is the responsibility of any person or organization contemplating export to obtain such a license before exporting.

WITHIN THAT CONSTRAINT, permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of M.I.T. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Furthermore if you modify this software you must label your software as modified software and not distribute it in such a fashion that it might be confused with the original MIT software. M.I.T. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied

warranty.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Individual source code files are copyright MIT, Cygnus Support, Novell, OpenVision Technologies, Oracle, Red Hat, Sun Microsystems, FundsXpress, and others.

Project Athena, Athena, Athena MUSE, Discuss, Hesiod, Kerberos, Moira, and Zephyr are trademarks of the Massachusetts Institute of Technology (MIT). No commercial use of these trademarks may be made without prior written permission of MIT.

"Commercial use" means use of a name in a product or other for-profit manner. It does NOT prevent a commercial firm from referring to the MIT trademarks in order to convey information (although in doing so, recognition of their trademark status should be given).

Portions of src/lib/crypto have the following copyright:

Copyright (C) 1998 by the FundsXpress, INC.

All rights reserved.

Export of this software from the United States of America may require a specific license from the United States Government. It is the responsibility of any person or organization contemplating export to obtain such a license before exporting.

WITHIN THAT CONSTRAINT, permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of FundsXpress. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. FundsXpress makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The following copyright and permission notice applies to the OpenVision Kerberos Administration system located in kadmin/create, kadmin/dbutil, kadmin/passwd, kadmin/server, lib/kadm5, and portions of lib/rpc:

Copyright, OpenVision Technologies, Inc., 1996, All Rights Reserved

WARNING: Retrieving the OpenVision Kerberos Administration system source code, as described below, indicates your acceptance of the following terms. If you do not agree to the following terms, do not retrieve the OpenVision Kerberos administration system.

You may freely use and distribute the Source Code and Object Code compiled from it, with or without modification, but this Source Code is provided to you "AS IS" EXCLUSIVE OF ANY WARRANTY, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR ANY OTHER WARRANTY, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED. IN NO EVENT WILL OPENVISION HAVE ANY LIABILITY FOR ANY LOST PROFITS, LOSS OF DATA OR COSTS OF PROCUREMENT OF

SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES, OR FOR ANY SPECIAL, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THIS AGREEMENT, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE RESULTING FROM THE USE OF THE SOURCE CODE, OR THE FAILURE OF THE SOURCE CODE TO PERFORM, OR FOR ANY OTHER REASON.

OpenVision retains all copyrights in the donated Source Code. OpenVision also retains copyright to derivative works of the Source Code, whether created by OpenVision or by a third party. The OpenVision copyright notice must be preserved if derivative works are made based on the donated Source Code.

OpenVision Technologies, Inc. has donated this Kerberos Administration system to MIT for inclusion in the standard Kerberos 5 distribution. This donation underscores our commitment to continuing Kerberos technology development and our gratitude for the valuable work which has been performed by MIT and the Kerberos community.

Portions contributed by Matt Crawford <crawdada@fnal.gov> were work performed at Fermi National Accelerator Laboratory, which is operated by Universities Research Association, Inc., under

contract DE-AC02-76CHO3000 with the U.S. Department of Energy.

The implementation of the Yarrow pseudo-random number generator in `src/lib/crypto/yarrow` has the following copyright:

Copyright 2000 by Zero-Knowledge Systems, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Zero-Knowledge Systems, Inc. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Zero-Knowledge Systems, Inc. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

ZERO-KNOWLEDGE SYSTEMS, INC. DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO

THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND

FITNESS, IN NO EVENT SHALL ZERO-KNOWLEDGE SYSTEMS, INC. BE LIABLE FOR

ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES
WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN
AN
ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTUOUS ACTION, ARISING
OUT
OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The implementation of the AES encryption algorithm in
src/lib/crypto/aes has the following copyright:

Copyright (c) 2001, Dr Brian Gladman <brg@gladman.uk.net>, Worcester, UK.
All rights reserved.

LICENSE TERMS

The free distribution and use of this software in both source and binary
form is allowed (with or without changes) provided that:

1. distributions of this source code include the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer;
2. distributions in binary form include the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer

in the documentation and/or other associated materials;

3. the copyright holder's name is not used to endorse products built using this software without specific written permission.

DISCLAIMER

This software is provided 'as is' with no explicit or implied warranties in respect of any properties, including, but not limited to, correctness and fitness for purpose.

Portions contributed by Red Hat, including the pre-authentication plug-ins framework, contain the following copyright:

Copyright (c) 2006 Red Hat, Inc.

Portions copyright (c) 2006 Massachusetts Institute of Technology
All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of Red Hat, Inc., nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS

IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED

TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A

PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER

OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,

EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,

PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR

PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF

LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The implementations of GSSAPI mechglue in GSSAPI-SPNEGO in `src/lib/gssapi`, including the following files:

`lib/gssapi/generic/gssapi_err_generic.et`
`lib/gssapi/mechglue/g_accept_sec_context.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_acquire_cred.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_canon_name.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_compare_name.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_context_time.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_delete_sec_context.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_dsp_name.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_dsp_status.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_dup_name.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_exp_sec_context.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_export_name.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_glue.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_imp_name.c`
`lib/gssapi/mechglue/g_imp_sec_context.c`

lib/gssapi/mechglue/g_init_sec_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_initialize.c
lib/gssapi/mechglue/g_inquire_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_inquire_cred.c
lib/gssapi/mechglue/g_inquire_names.c
lib/gssapi/mechglue/g_process_context.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_buffer.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_cred.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_name.c
lib/gssapi/mechglue/g_rel_oid_set.c
lib/gssapi/mechglue/g_seal.c
lib/gssapi/mechglue/g_sign.c
lib/gssapi/mechglue/g_store_cred.c
lib/gssapi/mechglue/g_unseal.c
lib/gssapi/mechglue/g_userok.c
lib/gssapi/mechglue/g_utils.c
lib/gssapi/mechglue/g_verify.c
lib/gssapi/mechglue/gssd_pname_to_uid.c
lib/gssapi/mechglue/mglueP.h
lib/gssapi/mechglue/oid_ops.c
lib/gssapi/spnego/gssapiP_spnego.h
lib/gssapi/spnego/spnego_mech.c

and the initial implementation of incremental propagation, including

the following new or changed files:

include/ipropr_hdr.h
kadmin/server/ipropr_svc.c
lib/kdb/ipropr.x
lib/kdb/kdb_convert.c
lib/kdb/kdb_log.c
lib/kdb/kdb_log.h
lib/krb5/error_tables/kdb5_err.et
slave/kpropd_rpc.c
slave/kproplog.c

and marked portions of the following files:

lib/krb5/os/hst_realm.c

are subject to the following license:

Copyright (c) 2004 Sun Microsystems, Inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish,

distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS

OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF

MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY

CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT,

TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

MIT Kerberos includes documentation and software developed at the University of California at Berkeley, which includes this copyright notice:

Copyright (C) 1983 Regents of the University of California.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS"
AND

ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,
THE

IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
PURPOSE

ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE
LIABLE

FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR
CONSEQUENTIAL

DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE
GOODS

OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN
CONTRACT, STRICT

LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY
WAY

OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
SUCH DAMAGE.

Portions contributed by Novell, Inc., including the LDAP database
backend, are subject to the following license:

Copyright (c) 2004-2005, Novell, Inc.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice,

this list of conditions and the following disclaimer.

- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * The copyright holder's name is not used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS"

AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE

IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE

ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE

LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF

SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS

INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN

CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)

ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE

POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions funded by Sandia National Laboratory and developed by the University of Michigan's Center for Information Technology Integration, including the PKINIT implementation, are subject to the following license:

COPYRIGHT (C) 2006-2007

THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF MICHIGAN

ALL RIGHTS RESERVED

Permission is granted to use, copy, create derivative works and redistribute this software and such derivative works for any purpose, so long as the name of The University of Michigan is not used in any advertising or publicity pertaining to the use of distribution of this software without specific, written prior authorization. If the above copyright notice or any other identification of the University of Michigan is included in any copy of any portion of this software, then the disclaimer below must also be included.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED AS IS, WITHOUT REPRESENTATION FROM THE UNIVERSITY OF MICHIGAN AS TO ITS FITNESS FOR ANY

PURPOSE, AND WITHOUT WARRANTY BY THE UNIVERSITY OF MICHIGAN OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF MICHIGAN SHALL NOT BE LIABLE FOR ANY DAMAGES, INCLUDING SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WITH RESPECT TO ANY CLAIM ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OF THE SOFTWARE, EVEN IF IT HAS BEEN OR IS HEREAFTER ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

The pkcs11.h file included in the PKINIT code has the following license:

Copyright 2006 g10 Code GmbH

Copyright 2006 Andreas Jellinghaus

This file is free software; as a special exception the author gives unlimited permission to copy and/or distribute it, with or without modifications, as long as this notice is preserved.

This file is distributed in the hope that it will be useful, but

WITHOUT ANY WARRANTY, to the extent permitted by law; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Portions contributed by Apple Inc. are subject to the following license:

Copyright 2004-2008 Apple Inc. All Rights Reserved.

Export of this software from the United States of America may require a specific license from the United States Government. It is the responsibility of any person or organization contemplating export to obtain such a license before exporting.

WITHIN THAT CONSTRAINT, permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Apple Inc. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Apple Inc. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express

or implied warranty.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR
IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED
WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The implementations of `strncpy` and `strcat` in
`src/util/support/strcat.c` have the following copyright and permission
notice:

Copyright (c) 1998 Todd C. Miller <Todd.Miller@courtesan.com>

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any
purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above
copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL
WARRANTIES

WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE
FOR

ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY
DAMAGES

WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN

ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF

OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The implementations of UTF-8 string handling in `src/util/support` and `src/lib/krb5/unicode` are subject to the following copyright and permission notice:

The OpenLDAP Public License

Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided

with the distribution, and

3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.

Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. Title to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Copyright 1999-2003 The OpenLDAP Foundation, Redwood City, California, USA. All Rights Reserved. Permission to copy and distribute verbatim copies of this document is granted.

Marked test programs in `src/lib/krb5/krb` have the following copyright:

Copyright (c) 2006 Kungliga Tekniska Högskolan
(Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden).
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of KTH nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY KTH AND ITS CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL KTH OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF

ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

nss_ldap 2.62

This product includes Heimdal software distributed pursuant to the following terms:

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 3, 29 June 2007

Copyright (C) 2007 Free Software Foundation, Inc.

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

This version of the GNU Lesser General Public License incorporates the terms and conditions of version 3 of the GNU General Public License, supplemented by the additional permissions listed below.

0. Additional Definitions.

As used herein, "this License" refers to version 3 of the GNU Lesser General Public License, and the "GNU GPL" refers to version 3 of the GNU General Public License.

"The Library" refers to a covered work governed by this License, other than an Application or a Combined Work as defined below.

An "Application" is any work that makes use of an interface provided by the Library, but which is not otherwise based on the Library.

Defining a subclass of a class defined by the Library is deemed a mode of using an interface provided by the Library.

A "Combined Work" is a work produced by combining or linking an Application with the Library. The particular version of the Library with which the Combined Work was made is also called the "Linked Version".

The "Minimal Corresponding Source" for a Combined Work means the Corresponding Source for the Combined Work, excluding any source code for portions of the Combined Work that, considered in isolation, are based on the Application, and not on the Linked Version.

The "Corresponding Application Code" for a Combined Work means the object code and/or source code for the Application, including any data and utility programs needed for reproducing the Combined Work from the Application, but excluding the System Libraries of the Combined Work.

1. Exception to Section 3 of the GNU GPL.

You may convey a covered work under sections 3 and 4 of this License without being bound by section 3 of the GNU GPL.

2. Conveying Modified Versions.

If you modify a copy of the Library, and, in your modifications, a facility refers to a function or data to be supplied by an Application that uses the facility (other than as an argument passed when the facility is invoked), then you may convey a copy of the modified version:

- a) under this License, provided that you make a good faith effort to ensure that, in the event an Application does not supply the function or data, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful, or
- b) under the GNU GPL, with none of the additional permissions of this License applicable to that copy.

3. Object Code Incorporating Material from Library Header Files.

The object code form of an Application may incorporate material from a header file that is part of the Library. You may convey such object code under terms of your choice, provided that, if the incorporated material is not limited to numerical parameters, data structure layouts and accessors, or small macros, inline functions and templates

(ten or fewer lines in length), you do both of the following:

a) Give prominent notice with each copy of the object code that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.

b) Accompany the object code with a copy of the GNU GPL and this license document.

4. Combined Works.

You may convey a Combined Work under terms of your choice that, taken together, effectively do not restrict modification of the portions of the Library contained in the Combined Work and reverse engineering for debugging such modifications, if you also do each of the following:

a) Give prominent notice with each copy of the Combined Work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.

b) Accompany the Combined Work with a copy of the GNU GPL and this license document.

c) For a Combined Work that displays copyright notices during execution, include the copyright notice for the Library among these notices, as well as a reference directing the user to the copies of the GNU GPL and this license document.

d) Do one of the following:

0) Convey the Minimal Corresponding Source under the terms of this License, and the Corresponding Application Code in a form suitable for, and under terms that permit, the user to recombine or relink the Application with a modified version of the Linked Version to produce a modified Combined Work, in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.

1) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (a) uses at run time a copy of the Library already present on the user's computer system, and (b) will operate properly with a modified version of the Library that is interface-compatible with the Linked Version.

e) Provide Installation Information, but only if you would otherwise

be required to provide such information under section 6 of the GNU GPL, and only to the extent that such information is necessary to install and execute a modified version of the Combined Work produced by recombining or relinking the Application with a modified version of the Linked Version. (If you use option 4d0, the Installation Information must accompany the Minimal Corresponding Source and Corresponding Application Code. If you use option 4d1, you must provide the Installation Information in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.)

5. Combined Libraries.

You may place library facilities that are a work based on the Library side by side in a single library together with other library facilities that are not Applications and are not covered by this License, and convey such a combined library under terms of your choice, if you do both of the following:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities, conveyed under the terms of this License.
- b) Give prominent notice with the combined library that part of it

is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

6. Revised Versions of the GNU Lesser General Public License.

The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the GNU Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library as you received it specifies that a certain numbered version of the GNU Lesser General Public License "or any later version" applies to it, you have the option of following the terms and conditions either of that published version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library as you received it does not specify a version number of the GNU Lesser General Public License, you may choose any version of the GNU Lesser General Public License ever published by the Free Software Foundation.

If the Library as you received it specifies that a proxy can decide whether future versions of the GNU Lesser General Public License shall apply, that proxy's public statement of acceptance of any version is permanent authorization for you to choose that version for the

Library.

Oracle JDBC Driver 10g Release 2 (10.2.0.1.0)

ORACLE TECHNOLOGY NETWORK

DEVELOPMENT AND DISTRIBUTION LICENSE AGREEMENT

"We," "us," and "our" refers to Oracle USA, Inc., for and on behalf of itself and its subsidiaries and affiliates under common control. "You" and "your" refers to the individual or entity that wishes to use the programs from Oracle.

"Programs" refers to the software product you wish to download and use and program documentation. "License" refers to your right to use the programs under the terms of this agreement. This agreement is governed by the substantive and procedural laws of California. You and Oracle agree to submit to the exclusive jurisdiction of, and venue in, the courts of San Francisco, San Mateo, or Santa Clara counties in California in any dispute arising out of or relating to this agreement.

We are willing to license the programs to you only upon the condition that you accept all of the terms contained in this agreement. Read the terms carefully and select the "Accept" button at the bottom of the page to confirm your acceptance. If you are not willing to be bound by these terms, select the "Do Not Accept" button and the registration process will not continue.

License Rights

We grant you a nonexclusive, nontransferable limited license to use the programs for purposes of developing your applications. You may also distribute the programs with your applications to your customers. If you want to use the programs for any purpose other than as expressly permitted under this agreement you must contact us, or an Oracle reseller, to obtain the appropriate license. We may audit your use of the programs. Program documentation is either shipped with the programs, or documentation may accessed online at <http://otn.oracle.com/docs>.

Ownership and Restrictions

We retain all ownership and intellectual property rights in the programs. You may make a sufficient number of copies of the programs for the licensed use and one copy of the programs for backup purposes.

You may not:

- use the programs for any purpose other than as provided above;
- distribute the programs unless accompanied with your applications;
- charge your end users for use of the programs;
- remove or modify any program markings or any notice of our proprietary rights;
- use the programs to provide third party training on the content and/or functionality of the programs, except for training your licensed users;
- assign this agreement or give the programs, program access or an interest in the programs to any individual or entity except as provided under this agreement;
- cause or permit reverse engineering (unless required by law for interoperability), disassembly or decompilation of the programs;
- disclose results of any program benchmark tests without our prior consent; or,
- use any Oracle name, trademark or logo.

Program Distribution

We grant you a nonexclusive, nontransferable right to copy and distribute the programs to your end users provided that you do not charge your end users for use of the programs and provided your end users may only use the programs to run your applications for their business operations. Prior to distributing the programs you shall require your end users to execute an agreement binding them to terms consistent with those contained in this section and the sections of this agreement entitled "License Rights," "Ownership and Restrictions," "Export," "Disclaimer of Warranties and Exclusive Remedies," "No Technical Support," "End of Agreement," "Relationship Between the Parties," and "Open Source." You must also include a provision stating that your end users shall have no right to distribute the programs, and a provision specifying us as a third party beneficiary of the agreement. You are responsible for obtaining these agreements with your end users.

You agree to: (a) defend and indemnify us against all claims and damages caused by your distribution of the programs in breach of this agreements and/or failure to include the required contractual provisions in your end user agreement as stated above; (b) keep executed end user agreements and records of end user information including name, address, date of distribution and identity of programs distributed; (c) allow us to inspect your end user agreements and records upon request; and, (d) enforce the terms of your end user agreements so as to effect a timely cure of any end user breach, and to notify us of any breach of the terms.

Export

You agree that U.S. export control laws and other applicable export and import laws govern your use of the programs, including technical data; additional information can be found on Oracle's Global Trade Compliance web site located at <http://www.oracle.com/products/export/index.html?content.html>. You agree that neither the programs nor any direct product thereof will be exported, directly, or indirectly, in violation of these laws, or will be used for any purpose prohibited by these laws including, without limitation, nuclear, chemical, or biological weapons proliferation.

Disclaimer of Warranty and Exclusive Remedies

THE PROGRAMS ARE PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND. WE FURTHER DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESS AND IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL WE BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, PUNITIVE OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR DAMAGES FOR LOSS OF PROFITS, REVENUE, DATA OR DATA USE, INCURRED BY YOU OR ANY THIRD PARTY, WHETHER IN AN ACTION IN CONTRACT OR TORT, EVEN IF WE HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. OUR ENTIRE LIABILITY FOR DAMAGES HEREUNDER SHALL IN NO EVENT EXCEED ONE THOUSAND DOLLARS (U.S. \$1,000).

No Technical Support

Our technical support organization will not provide technical support, phone support, or updates to you for the programs licensed under this agreement.

Restricted Rights

If you distribute a license to the United States government, the programs, including documentation, shall be considered commercial computer software and you will place a legend, in addition to applicable copyright notices, on the documentation, and on the media label, substantially similar to the following:

NOTICE OF RESTRICTED RIGHTS

"Programs delivered subject to the DOD FAR Supplement are 'commercial computer software' and use, duplication, and disclosure of the programs, including documentation, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement. Otherwise, programs delivered subject to the Federal Acquisition Regulations are 'restricted computer software' and use, duplication, and disclosure of the programs, including documentation, shall be subject to the restrictions in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software-Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065."

End of Agreement

You may terminate this agreement by destroying all copies of the programs. We have the right to terminate your right to use the programs if you fail to comply with any of the terms of this agreement, in which case you shall destroy all copies of the programs.

Relationship Between the Parties

The relationship between you and us is that of licensee/licensor. Neither party will represent that it has any authority to assume or create any obligation, express or implied, on behalf of the other party, nor to represent the other party as agent, employee, franchisee, or in any other capacity. Nothing in this agreement shall be construed to limit either party's right to independently develop or distribute software that is functionally similar to the other party's products, so long as proprietary information of the other party is not included in such software.

Open Source

"Open Source" software - software available without charge for use, modification and distribution - is often licensed under terms that require the user to make the user's modifications to the Open Source software or any software that the user 'combines' with the Open Source software freely available in source code form. If you use Open Source software in conjunction with the programs, you must ensure that your use does not: (i) create, or purport to create, obligations of us with respect to the Oracle programs; or (ii) grant, or purport to grant, to any third party any rights to or immunities under our intellectual property or proprietary rights in the Oracle programs. For example, you may not develop a software program using an Oracle program and an Open Source program where such use results in a program file(s) that contains code from both the Oracle program and the Open Source program (including without limitation libraries) if the Open Source program is licensed under a license that requires any "modifications" be made freely available. You also may not combine the Oracle program with programs licensed under the GNU General Public License ("GPL") in any manner that could cause, or could be interpreted or asserted to cause, the Oracle program or any modifications thereto to become subject to the terms of the GPL.

Entire Agreement

You agree that this agreement is the complete agreement for the programs and licenses, and this agreement supersedes all prior or contemporaneous agreements or representations. If any term of this agreement is found to be invalid or unenforceable, the remaining provisions will remain effective.

Last updated: 05/03/09

Oracle JDK 1.6.0 19

This Product is distributed with Sun JDK 1.6.0_19 (JAVA SE DEVELOPMENT KIT (JDK), VERSION 6) (Sun JDK). The Sun JDK is distributed in accordance with the Sun Microsystems, Inc. (Sun) Binary Code License Agreement set forth below. As noted in Section G of the Supplemental License Terms of this license, Sun has provided additional copyright notices and license terms that may be applicable to portions of the Sun JDK in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file that accompanies the Sun JDK.

SUN MICROSYSTEMS, INC. ("SUN") IS WILLING TO LICENSE THE SOFTWARE IDENTIFIED BELOW TO YOU ONLY UPON THE CONDITION THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS CONTAINED IN THIS BINARY CODE LICENSE AGREEMENT AND SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS (COLLECTIVELY "AGREEMENT"). PLEASE READ THE AGREEMENT CAREFULLY. BY USING THE SOFTWARE YOU ACKNOWLEDGE THAT YOU HAVE READ THE TERMS AND AGREE TO THEM. IF YOU ARE AGREEING TO THESE TERMS ON BEHALF OF A COMPANY OR OTHER LEGAL ENTITY, YOU REPRESENT THAT YOU HAVE THE LEGAL AUTHORITY TO BIND THE LEGAL ENTITY TO THESE TERMS. IF YOU DO NOT HAVE SUCH AUTHORITY, OR IF YOU DO NOT WISH TO BE BOUND BY THE TERMS, THEN YOU MUST NOT USE THE SOFTWARE ON THIS SITE OR ANY OTHER MEDIA ON WHICH THE SOFTWARE IS CONTAINED.

1. DEFINITIONS. "Software" means the identified above in binary form, any other machine readable materials (including, but not limited to, libraries, source files, header files, and data files), any updates or error corrections provided by Sun, and any user manuals, programming guides and other documentation provided to you by Sun under this Agreement. "General Purpose Desktop Computers and Servers" means computers, including desktop and laptop computers, or servers, used for general computing functions under end user control (such as but not specifically limited to email, general purpose Internet browsing, and office suite productivity tools). The use of Software in systems and solutions that provide dedicated functionality (other than as mentioned above) or designed for use in embedded or function-specific software applications, for example but not limited to: Software embedded in or bundled with industrial control systems, wireless mobile telephones, wireless handheld devices, netbooks, kiosks, TV/STB, Blu-ray Disc devices, telematics and network control switching equipment, printers and storage management systems, and other related systems are excluded from this definition and not licensed under this Agreement. "Programs" means Java technology applets and applications intended to run on the Java Platform Standard Edition (Java SE) platform on Java-enabled General Purpose Desktop Computers and Servers.

2. LICENSE TO USE. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of the Supplemental License Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without license fees to reproduce and use internally Software complete and unmodified for the sole purpose of running Programs. Additional licenses for developers and/or publishers are granted in the Supplemental License Terms.

3. RESTRICTIONS. Software is confidential and copyrighted. Title to Software and all associated intellectual property rights is retained by Sun and/or its licensors. Unless enforcement is prohibited by applicable law, you may not modify, decompile, or reverse engineer Software. You acknowledge that Licensed Software is not designed or intended for use in the design, construction, operation or maintenance of any nuclear facility. Sun Microsystems, Inc. disclaims any express or implied warranty of fitness for such uses. No right, title or interest in or to any trademark, service mark, logo or trade name of Sun or its licensors is granted under this Agreement. Additional restrictions for developers and/or publishers licenses are set forth in the Supplemental License Terms.

4. LIMITED WARRANTY. Sun warrants to you that for a period of ninety (90) days from the date of purchase, as evidenced by a copy of the receipt, the media on which Software is furnished (if any) will be free of defects in materials and workmanship under normal use. Except for the foregoing, Software is provided "AS IS". Your exclusive remedy and Sun's entire liability under this limited warranty will be at Sun's option to replace Software media or refund the fee paid for Software. Any implied warranties on the Software are limited to 90 days. Some states do not allow limitations on duration of an implied warranty, so the above may not apply to you. This limited warranty gives you specific legal rights. You may have others, which vary from state to state.

5. DISCLAIMER OF WARRANTY. UNLESS SPECIFIED IN THIS AGREEMENT, ALL EXPRESS OR IMPLIED CONDITIONS, REPRESENTATIONS AND WARRANTIES, INCLUDING ANY IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE EXTENT THAT THESE DISCLAIMERS ARE HELD TO BE LEGALLY INVALID.

6. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT WILL SUN OR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR SPECIAL, INDIRECT, CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL OR PUNITIVE DAMAGES, HOWEVER CAUSED REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR RELATED TO THE USE OF OR INABILITY TO USE SOFTWARE, EVEN IF SUN HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. In no event will Sun's liability to you, whether in contract, tort (including negligence), or otherwise, exceed the amount paid by you for Software under this Agreement. The foregoing limitations will apply even if the above stated warranty fails of its essential purpose. Some states do not allow the exclusion of incidental or consequential damages, so some of the terms above may not be applicable to you.

7. TERMINATION. This Agreement is effective until terminated. You may terminate this Agreement at any time by destroying all copies of Software. This Agreement will terminate immediately without notice from Sun if you fail to comply with any provision of this Agreement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right. Upon Termination, you must destroy all copies of Software.

8. EXPORT REGULATIONS. All Software and technical data delivered under this Agreement are subject to US export control laws and may be subject to export or import regulations in other countries. You agree to comply strictly with all such laws and regulations and acknowledge that you have the responsibility to obtain such licenses to export, re-export, or import as may be required after delivery to you.

9. TRADEMARKS AND LOGOS. You acknowledge and agree as between you and Sun that Sun owns the SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET trademarks and all SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET-related trademarks, service marks, logos and other brand designations ("Sun Marks"), and you agree to comply with the Sun Trademark and Logo Usage Requirements currently located at <http://www.sun.com/policies/trademarks>. Any use you make of the Sun Marks inures to Sun's benefit.

10. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. If Software is being acquired by or on behalf of the U.S. Government or by a U.S. Government prime contractor or subcontractor (at any tier), then the Government's rights in Software and accompanying documentation will be only as set forth in this Agreement; this is in accordance with 48 CFR 227.7201 through 227.7202-4 (for Department of Defense (DOD) acquisitions) and with 48 CFR 2.101 and 12.212 (for non-DOD acquisitions).

11. GOVERNING LAW. Any action related to this Agreement will be governed by California law and controlling U.S. federal law. No choice of law rules of any jurisdiction will apply.

12. SEVERABILITY. If any provision of this Agreement is held to be unenforceable, this Agreement will remain in effect with the provision omitted, unless omission would frustrate the intent of the parties, in which case this Agreement will immediately terminate.

13. INTEGRATION. This Agreement is the entire agreement between you and Sun relating to its subject matter. It supersedes all prior or contemporaneous oral or written communications, proposals, representations and warranties and prevails over any conflicting or additional terms of any quote, order, acknowledgment, or other communication between the parties relating to its subject matter during the term of this Agreement. No modification of this Agreement will be binding, unless in writing and signed by an authorized representative of each party.

SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS

These Supplemental License Terms add to or modify the terms of the Binary Code License Agreement. Capitalized terms not defined in these Supplemental Terms shall have the same meanings ascribed to them in the Binary Code License Agreement. These Supplemental Terms shall supersede any inconsistent or conflicting terms in the Binary Code License Agreement, or in any license contained within the Software.

A. Software Internal Use and Development License Grant. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software "README" file incorporated herein by reference, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce internally and use internally the Software complete and unmodified for the purpose of designing, developing, and testing your Programs.

B. License to Distribute Software. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software README file, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute the Software, provided that (i) you distribute the Software complete and unmodified and only bundled as part of, and for the sole purpose of running, your Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Software, (iii) you do not distribute additional software intended to replace any component(s) of the Software, (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in the Software, (v) you only distribute the Software subject to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in this Agreement, and (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

C. License to Distribute Redistributables. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software README file, including but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute those files specifically identified as redistributable in the Software "README" file ("Redistributables") provided that: (i) you distribute the Redistributables complete and unmodified, and only bundled as part of Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Redistributables, (iii) you do not distribute additional software intended to supersede any component(s) of the Redistributables (unless otherwise specified in the applicable README file), (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in or on the Redistributables, (v) you only distribute the Redistributables pursuant to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in the Agreement, (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

D. Java Technology Restrictions. You may not create, modify, or change the behavior of, or authorize your licensees to create, modify, or change the behavior of, classes, interfaces, or subpackages that are in any way identified as "java", "javax", "sun" or similar convention as specified by Sun in any naming convention designation.

E. Distribution by Publishers. This section pertains to your distribution of the Software with your printed book or magazine (as those terms are commonly used in the industry) relating to Java technology ("Publication"). Subject to and conditioned upon your compliance with the restrictions and obligations contained in the Agreement, in addition to the license granted in Paragraph 1 above, Sun hereby grants to you a non-exclusive, nontransferable limited right to reproduce complete and unmodified copies of the Software on electronic media (the "Media") for the sole purpose of inclusion and distribution with your Publication(s), subject to the following terms: (i) You may not distribute the Software on a stand-alone basis; it must be distributed with your Publication(s); (ii) You are responsible for downloading the Software from the applicable Sun web site; (iii) You must refer to the Software as Java™ SE Development Kit 6; (iv) The Software must be reproduced in its entirety and without any modification whatsoever (including, without limitation, the Binary Code License and Supplemental License Terms accompanying the Software and proprietary rights notices contained in the Software); (v) The Media label shall include the following information: Copyright 2006, Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Use is subject to license terms. Sun, Sun Microsystems, the Sun logo, Solaris, Java, the Java Coffee Cup logo, J2SE, and all trademarks and logos based on Java are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries. This information must be placed on the Media label in such a manner as to only apply to the Sun Software; (vi) You must clearly identify the Software as Sun's product on the Media holder or Media label, and you may not state or imply that Sun is responsible for any third-party software contained on the Media; (vii) You may not include any third party software on the Media which is intended to be a replacement or substitute for the Software; (viii) You shall indemnify Sun for all damages arising from your failure to comply with the requirements of this Agreement. In addition, you shall defend, at your expense, any and all claims brought against Sun by third parties, and shall pay all damages awarded by a court of competent jurisdiction, or such settlement amount negotiated by you, arising out of or in connection with your use, reproduction or distribution of the Software and/or the Publication. Your obligation to provide indemnification under this section shall arise provided that Sun: (a) provides you prompt notice of the claim; (b) gives you sole control of the defense and settlement of the claim; (c) provides you, at your expense, with all available information, assistance and authority to defend; and (d) has not compromised or settled such claim without your prior written consent; and (ix) You shall provide Sun with a written notice for each Publication; such notice shall include the following information: (1) title of Publication, (2) author(s), (3) date of Publication, and (4) ISBN or ISSN numbers. Such notice shall be sent to Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, M/S USCA12-110, Santa Clara, California 95054, U.S.A , Attention: Contracts Administration.

F. Source Code. Software may contain source code that, unless expressly licensed for other purposes, is provided solely for reference purposes pursuant to the terms of this Agreement. Source code may not be redistributed unless expressly provided for in this Agreement.

G. Third Party Code. Additional copyright notices and license terms applicable to portions of the Software are set forth in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file. In addition to any terms and conditions of any third party opensource/freeware license identified in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file, the disclaimer of warranty and limitation of liability provisions in paragraphs 5 and 6 of the Binary Code License Agreement shall apply to all Software in this distribution.

H. Termination for Infringement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right.

I. Installation and Auto-Update. The Software's installation and auto-update processes transmit a limited amount of data to Sun (or its service provider) about those specific processes to help Sun understand and optimize them. Sun does not associate the data with personally identifiable information. You can find more information about the data Sun collects at <http://java.com/data/>.

For inquiries please contact: Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A.

PCRE 6.3

Portions of this product include software developed by Philip Hazel. The University of Cambridge Computing Service software is distributed in accordance with the following license agreement.

THE BASIC LIBRARY FUNCTIONS

Written by: Philip Hazel

Email local part: ph10

Email domain: cam.ac.uk

University of Cambridge Computing Service,
Cambridge, England. Phone: +44 1223 334714.

Copyright (c) 1997-2006 University of Cambridge

All rights reserved.

THE C++ WRAPPER FUNCTIONS

Contributed by: Google Inc.

Copyright (c) 2006, Google Inc.

All rights reserved.

THE "BSD" LICENCE

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

- * Neither the name of the University of Cambridge nor the name of Google Inc. nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS"

AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,
THE

IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
PURPOSE

ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL CONTRIBUTORS COPYRIGHT OWNER OR
THE BE

LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT
OF

SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR
BUSINESS

INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,
WHETHER IN

CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR
OTHERWISE)

ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF
THE

POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

End

PuTTY with support for GSSAPI/SSPI 0.58

This product includes PuTTY which is distributed in accordance with the following license agreement:

PuTTY is copyright 1997-2005 Simon Tatham.

Portions copyright Robert de Bath, Joris van Rantwijk, Delian Delchev, Andreas Schultz, Jeroen Massar, Wez Furlong, Nicolas Barry, Justin Bradford, Ben Harris, Malcolm Smith, Markus Kuhn, and CORE SDI S.A.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the 'Software'), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED 'AS IS', WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Rhino 1.6r4

The source code version of Rhino 1.6 Release 4 is licensed under the Mozilla Public License Version 1.1 which can be found at <http://www.mozilla.org/MPL/> and is made available for download from http://opencrd.ca.com/ips/P02056_4/.

SAXPath 1

This product includes software developed by the SAXPath Project (<http://www.saxpath.org/>). The SAXPath software is distributed in accordance with the following license agreement.

/*--

\$Id: LICENSE,v 1.1 2002/04/26 17:43:56 jstrachan Exp \$

Copyright (C) 2000-2002 werken digital.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions, and the disclaimer that follows these conditions in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. The name "SAXPath" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact license@saxpath.org.

4. Products derived from this software may not be called "SAXPath", nor may "SAXPath" appear in their name, without prior written permission from the SAXPath Project Management (pm@saxpath.org).

In addition, we request (but do not require) that you include in the end-user documentation provided with the redistribution and/or in the software itself an acknowledgement equivalent to the following:

"This product includes software developed by the
SAXPath Project (<http://www.saxpath.org/>)."

Alternatively, the acknowledgment may be graphical using the logos available at <http://www.saxpath.org/>

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE SAXPath AUTHORS OR THE PROJECT CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND

ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT
OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
SUCH DAMAGE.

This software consists of voluntary contributions made by many
individuals on behalf of the SAXPath Project and was originally
created by bob mcwhirter and
James Strachan . For more information on the
SAXPath Project, please see .

*/

SHA-1

This product includes software developed by Internet Society. The software is distributed in accordance with the following license agreement.

Copyright (C) The Internet Society (2001). All Rights Reserved.

This document and translations of it may be copied and furnished to others, and derivative works that comment on or otherwise explain it or assist in its implementation may be prepared, copied, published and distributed, in whole or in part, without restriction of any kind, provided that the above copyright notice and this paragraph are included on all such copies and derivative works. However, this document itself may not be modified in any way, such as by removing the copyright notice or references to the Internet Society or other Internet organizations, except as needed for the purpose of developing Internet standards in which case the procedures for copyrights defined in the Internet Standards process must be followed, or as required to translate it into languages other than English.

The limited permissions granted above are perpetual and will not be revoked by the Internet Society or its successors or assigns.

This document and the information contained herein is provided on an "AS IS" basis and THE INTERNET SOCIETY AND THE INTERNET ENGINEERING TASK FORCE DISCLAIMS ALL WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY WARRANTY THAT THE USE OF THE INFORMATION HEREIN WILL NOT INFRINGE ANY RIGHTS OR ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Sun JDK 1.4.2_13

This Product is distributed with Sun JRE 1.4.2_13 (JAVATM2 RUNTIME ENVIRONMENT (J2RE), VERSION 1.4.2_13) (Sun JRE). The Sun JRE is distributed in accordance with the Sun Microsystems, Inc. (Sun) Binary Code License Agreement set forth below. As noted in Section F of the Supplemental License Terms of this license, Sun has provided additional copyright notices and license terms that may be applicable to portions of the Sun JRE in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file that accompanies the Sun JRE.

LICENSE:

Sun Microsystems, Inc.

Binary Code License Agreement

for the

JAVATM 2 RUNTIME ENVIRONMENT (J2RE), STANDARD EDITION, VERSION 1.4.2_X

SUN MICROSYSTEMS, INC. ("SUN") IS WILLING TO LICENSE THE SOFTWARE

IDENTIFIED BELOW TO YOU ONLY UPON THE CONDITION THAT YOU ACCEPT ALL OF THE

TERMS CONTAINED IN THIS BINARY CODE LICENSE AGREEMENT AND SUPPLEMENTAL

LICENSE TERMS (COLLECTIVELY "AGREEMENT"). PLEASE READ THE AGREEMENT

CAREFULLY. BY DOWNLOADING OR INSTALLING THIS SOFTWARE, YOU ACCEPT THE

TERMS OF THE AGREEMENT. INDICATE ACCEPTANCE BY SELECTING THE "ACCEPT"

BUTTON AT THE BOTTOM OF THE AGREEMENT. IF YOU ARE NOT WILLING TO BE BOUND

BY ALL THE TERMS, SELECT THE "DECLINE" BUTTON AT THE BOTTOM OF THE

AGREEMENT AND THE DOWNLOAD OR INSTALL PROCESS WILL NOT CONTINUE.

1.DEFINITIONS. "Software" means the identified above in binary form, any other machine readable materials (including, but not limited to, libraries, source files, header files, and data files), any updates or error corrections provided by Sun, and any user manuals, programming guides and other documentation provided to you by Sun under this Agreement. "Programs" mean Java applets and applications intended to run on the Java 2 Platform, Standard Edition (J2SETM platform) platform on Java-enabled general purpose desktop computers and servers.

2.LICENSE TO USE. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of the Supplemental License Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without license fees to reproduce and use internally Software complete and unmodified for the sole purpose of running Programs. Additional licenses for developers and/or publishers are granted in the Supplemental License Terms.

3.RESTRICTIONS. Software is confidential and copyrighted. Title to Software and all associated intellectual property rights is retained by Sun and/or its licensors. Unless enforcement is prohibited by applicable law, you may not modify, decompile, or reverse engineer Software. You acknowledge that Licensed Software is not designed or intended for use in

the design, construction, operation or maintenance of any nuclear facility. Sun Microsystems, Inc. disclaims any express or implied warranty of fitness for such uses. No right, title or interest in or to any trademark, service mark, logo or trade name of Sun or its licensors is granted under this Agreement. Additional restrictions for developers and/or publishers licenses are set forth in the Supplemental License Terms.

4.LIMITED WARRANTY. Sun warrants to you that for a period of ninety (90) days from the date of purchase, as evidenced by a copy of the receipt, the media on which Software is furnished (if any) will be free of defects in materials and workmanship under normal use. Except for the foregoing, Software is provided "AS IS". Your exclusive remedy and Sun's entire liability under this limited warranty will be at Sun's option to replace Software media or refund the fee paid for Software. Any implied warranties on the Software are limited to 90 days. Some states do not allow limitations on duration of an implied warranty, so the above may not apply to you. This limited warranty gives you specific legal rights. You may have others, which vary from state to state.

5.DISCLAIMER OF WARRANTY. UNLESS SPECIFIED IN THIS AGREEMENT, ALL EXPRESS

OR IMPLIED CONDITIONS, REPRESENTATIONS AND WARRANTIES, INCLUDING ANY

IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR

NON-INFRINGEMENT ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE EXTENT THAT THESE DISCLAIMERS ARE HELD TO BE LEGALLY INVALID.

6. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT WILL SUN OR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR

DATA, OR FOR SPECIAL, INDIRECT, CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL OR PUNITIVE DAMAGES, HOWEVER CAUSED REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT

OF OR RELATED TO THE USE OF OR INABILITY TO USE SOFTWARE, EVEN IF SUN HAS

BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. In no event will Sun's liability to you, whether in contract, tort (including negligence), or otherwise, exceed the amount paid by you for Software under this Agreement. The foregoing limitations will apply even if the above stated warranty fails of its essential purpose. Some states do not allow the exclusion of incidental or consequential damages, so some of the terms above may not be applicable to you.

7. SOFTWARE UPDATES FROM SUN. You acknowledge that at your request or consent optional features of the Software may download, install, and execute applets, applications, software extensions, and updated versions of the Software from Sun ("Software Updates"), which may require you to

accept updated terms and conditions for installation. If additional terms and conditions are not presented on installation, the Software Updates will be considered part of the Software and subject to the terms and conditions of the Agreement.

8.SFTWARE FROM SOURCES OTHER THAN SUN. You acknowledge that, by your use

of optional features of the Software and/or by requesting services that require use of the optional features of the Software, the Software may automatically download, install, and execute software applications from

sources other than Sun ("Other Software"). Sun makes no representations of a relationship of any kind to licensors of Other Software. TO THE EXTENT

NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT WILL SUN OR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR

ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR SPECIAL, INDIRECT, CONSEQUENTIAL,

INCIDENTAL OR PUNITIVE DAMAGES, HOWEVER CAUSED REGARDLESS OF THE THEORY OF

LIABILITY, ARISING OUT OF OR RELATED TO THE USE OF OR INABILITY TO USE

OTHER SOFTWARE, EVEN IF SUN HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH

DAMAGES. Some states do not allow the exclusion of incidental or

consequential damages, so some of the terms above may not be applicable to you.

9.TERMINATION. This Agreement is effective until terminated. You may

terminate this Agreement at any time by destroying all copies of Software. This Agreement will terminate immediately without notice from Sun if you fail to comply with any provision of this Agreement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right. Upon Termination, you must destroy all copies of Software.

10.EXPORT REGULATIONS. All Software and technical data delivered under this Agreement are subject to US export control laws and may be subject to export or import regulations in other countries. You agree to comply strictly with all such laws and regulations and acknowledge that you have the responsibility to obtain such licenses to export, re-export, or import as may be required after delivery to you.

11.TRADEMARKS AND LOGOS. You acknowledge and agree as between you and Sun

that Sun owns the SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET trademarks and all SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET-related trademarks, service marks, logos and other brand designations ("Sun Marks"), and you agree to comply with the Sun Trademark and Logo Usage Requirements currently located at <http://www.sun.com/policies/trademarks>. Any use you make of the Sun Marks inures to Sun's benefit.

12.U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. If Software is being acquired by or on behalf of the U.S. Government or by a U.S. Government prime contractor or subcontractor (at any tier), then the Government's rights in Software and accompanying documentation will be only as set forth in this Agreement; this is in accordance with 48 CFR 227.7201 through 227.7202-4 (for Department of Defense (DOD) acquisitions) and with 48 CFR 2.101 and 12.212 (for non-DOD acquisitions).

13.GOVERNING LAW. Any action related to this Agreement will be governed by California law and controlling U.S. federal law. No choice of law rules of any jurisdiction will apply.

14.SEVERABILITY. If any provision of this Agreement is held to be unenforceable, this Agreement will remain in effect with the provision omitted, unless omission would frustrate the intent of the parties, in which case this Agreement will immediately terminate.

15.INTEGRATION. This Agreement is the entire agreement between you and Sun relating to its subject matter. It supersedes all prior or contemporaneous oral or written communications, proposals, representations and warranties and prevails over any conflicting or additional terms of any quote, order, acknowledgment, or other communication between the parties relating to its subject matter during the term of this Agreement. No modification of this Agreement will be binding, unless in writing and signed by an authorized

representative of each party.

SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS

These Supplemental License Terms add to or modify the terms of the Binary Code License Agreement. Capitalized terms not defined in these Supplemental Terms shall have the same meanings ascribed to them in the Binary Code License Agreement . These Supplemental Terms shall supersede any inconsistent or conflicting terms in the Binary Code License Agreement, or in any license contained within the Software.

A. Software Internal Use and Development License Grant. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce internally and use internally the Software complete and unmodified (unless otherwise specified in the applicable README file) for the purpose of designing, developing, and testing your Programs.

B. License to Distribute Software. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute the Software, provided that (i) you distribute the Software complete and

unmodified (unless otherwise specified in the applicable README file) and only bundled as part of, and for the sole purpose of running, your Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Software, (iii) you do not distribute additional software intended to replace any component(s) of the Software (unless otherwise specified in the applicable README file), (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in the Software, (v) you only distribute the Software subject to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in this Agreement, and (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

C. License to Distribute Redistributables. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute those files specifically identified as redistributable in the Software "README" file ("Redistributables") provided that: (i) you distribute the Redistributables complete and unmodified (unless otherwise specified in the applicable README file), and only bundled as part of Programs, (ii) you do not distribute additional software intended to

supersede any component(s) of the Redistributables (unless otherwise specified in the applicable README file), (iii) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in or on the Redistributables, (iv) you only distribute the Redistributables pursuant to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in the Agreement, (v) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

D.Java Technology Restrictions. You may not modify the Java Platform Interface ("JPI", identified as classes contained within the "java" package or any subpackages of the "java" package), by creating additional classes within the JPI or otherwise causing the addition to or modification of the classes in the JPI. In the event that you create an additional class and associated API(s) which (i) extends the functionality of the Java platform, and (ii) is exposed to third party software developers for the purpose of developing additional software which invokes such additional API, you must promptly publish broadly an accurate specification for such API for free use by all developers. You may not create, or authorize your licensees to create, additional classes, interfaces, or subpackages that are in any way identified as "java",

"javax", "sun" or similar convention as specified by Sun in any naming convention designation.

E.Source Code. Software may contain source code that, unless expressly licensed for other purposes, is provided solely for reference purposes pursuant to the terms of this Agreement. Source code may not be redistributed unless expressly provided for in this Agreement.

F.Third Party Code. Additional copyright notices and license terms applicable to portions of the Software are set forth in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file. In addition to any terms and conditions of any third party opensource/freeware license identified in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file, the disclaimer of warranty and limitation of liability provisions in paragraphs 5 and 6 of the Binary Code License Agreement shall apply to all Software in this distribution.

For inquiries please contact: Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle,
Santa Clara, California 95054, U.S.A.

(LFI#135955/Form ID#011801)

Sun JDK 1.6.0

This Product is distributed with Sun JDK 1.6.0 (JAVA SE DEVELOPMENT KIT (JDK), VERSION 6) (Sun JDK). The Sun JDK is distributed in accordance with the Sun Microsystems, Inc. (Sun) Binary Code License Agreement set forth below. As noted in Section G of the Supplemental License Terms of this license, Sun has provided additional copyright notices and license terms that may be applicable to portions of the Sun JDK in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file that accompanies the Sun JDK.

Sun Microsystems, Inc. Binary Code License Agreement

for the JAVA SE DEVELOPMENT KIT (JDK), VERSION 6

SUN MICROSYSTEMS, INC. ("SUN") IS WILLING TO LICENSE
THE SOFTWARE IDENTIFIED BELOW TO YOU ONLY UPON THE
CONDITION THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS CONTAINED
IN THIS BINARY CODE LICENSE AGREEMENT AND SUPPLEMENTAL
LICENSE TERMS (COLLECTIVELY "AGREEMENT"). PLEASE READ
THE AGREEMENT CAREFULLY. BY DOWNLOADING OR INSTALLING
THIS SOFTWARE, YOU ACCEPT THE TERMS OF THE AGREEMENT.
INDICATE ACCEPTANCE BY SELECTING THE "ACCEPT" BUTTON
AT THE BOTTOM OF THE AGREEMENT. IF YOU ARE NOT WILLING
TO BE BOUND BY ALL THE TERMS, SELECT THE "DECLINE"
BUTTON AT THE BOTTOM OF THE AGREEMENT AND THE DOWNLOAD
OR INSTALL PROCESS WILL NOT CONTINUE.

1. DEFINITIONS. "Software" means the identified above in binary form, any other machine readable materials (including, but not limited to, libraries, source files, header files, and data files), any updates or error corrections provided by Sun, and any user manuals, programming guides and other documentation provided to you by Sun under this Agreement.

"Programs" mean Java applets and applications intended to run on the Java Platform, Standard Edition (Java SE) on Java-enabled general purpose desktop computers and servers.

2. LICENSE TO USE. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of the Supplemental License Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without license fees to reproduce and use internally Software complete and unmodified for the sole purpose of running Programs. Additional licenses for developers and/or publishers are granted in the Supplemental License Terms.

3. RESTRICTIONS. Software is confidential and copyrighted. Title to Software and all associated

intellectual property rights is retained by Sun and/or its licensors. Unless enforcement is prohibited by applicable law, you may not modify, decompile, or reverse engineer Software. You acknowledge that Licensed Software is not designed or intended for use in the design, construction, operation or maintenance of any nuclear facility. Sun Microsystems, Inc. disclaims any express or implied warranty of fitness for such uses. No right, title or interest in or to any trademark, service mark, logo or trade name of Sun or its licensors is granted under this Agreement. Additional restrictions for developers and/or publishers licenses are set forth in the Supplemental License Terms.

4. LIMITED WARRANTY. Sun warrants to you that for a period of ninety (90) days from the date of purchase, as evidenced by a copy of the receipt, the media on which Software is furnished (if any) will be free of defects in materials and workmanship under normal use. Except for the foregoing, Software is provided "AS IS". Your exclusive remedy and Sun's entire liability under this limited warranty will be at Sun's option to replace Software media or refund the fee paid for

Software. Any implied warranties on the Software are limited to 90 days. Some states do not allow limitations on duration of an implied warranty, so the above may not apply to you. This limited warranty gives you specific legal rights. You may have others, which vary from state to state.

5. DISCLAIMER OF WARRANTY. UNLESS SPECIFIED IN THIS AGREEMENT, ALL EXPRESS OR IMPLIED CONDITIONS, REPRESENTATIONS AND WARRANTIES, INCLUDING ANY IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE EXTENT THAT THESE DISCLAIMERS ARE HELD TO BE LEGALLY INVALID.

6. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT WILL SUN OR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR ANY LOST REVENUE, PROFIT OR DATA, OR FOR SPECIAL, INDIRECT, CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL OR PUNITIVE DAMAGES, HOWEVER CAUSED REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR RELATED TO THE USE OF OR INABILITY TO USE SOFTWARE, EVEN IF SUN HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. In no event will Sun's liability to you,

whether in contract, tort (including negligence), or otherwise, exceed the amount paid by you for Software under this Agreement. The foregoing limitations will apply even if the above stated warranty fails of its essential purpose. Some states do not allow the exclusion of incidental or consequential damages, so some of the terms above may not be applicable to you.

7. TERMINATION. This Agreement is effective until terminated. You may terminate this Agreement at any time by destroying all copies of Software. This Agreement will terminate immediately without notice from Sun if you fail to comply with any provision of this Agreement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right. Upon Termination, you must destroy all copies of Software.

8. EXPORT REGULATIONS. All Software and technical data delivered under this Agreement are subject to US export control laws and may be subject to export or import regulations in other countries. You agree to

comply strictly with all such laws and regulations and acknowledge that you have the responsibility to obtain such licenses to export, re-export, or import as may be required after delivery to you.

9. TRADEMARKS AND LOGOS. You acknowledge and agree as between you and Sun that Sun owns the SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET trademarks and all SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET-related trademarks, service marks, logos and other brand designations ("Sun Marks"), and you agree to comply with the Sun Trademark and Logo Usage Requirements currently located at <http://www.sun.com/policies/trademarks>. Any use you make of the Sun Marks inures to Sun's benefit.

10. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. If Software is being acquired by or on behalf of the U.S. Government or by a U.S. Government prime contractor or subcontractor (at any tier), then the Government's rights in Software and accompanying documentation will be only as set forth in this Agreement; this is in accordance with 48 CFR 227.7201 through 227.7202-4 (for Department of Defense (DOD) acquisitions) and

with 48 CFR 2.101 and 12.212 (for non-DOD acquisitions).

11. GOVERNING LAW. Any action related to this Agreement will be governed by California law and controlling U.S. federal law. No choice of law rules of any jurisdiction will apply.

12. SEVERABILITY. If any provision of this Agreement is held to be unenforceable, this Agreement will remain in effect with the provision omitted, unless omission would frustrate the intent of the parties, in which case this Agreement will immediately terminate.

13. INTEGRATION. This Agreement is the entire agreement between you and Sun relating to its subject matter. It supersedes all prior or contemporaneous oral or written communications, proposals, representations and warranties and prevails over any conflicting or additional terms of any quote, order, acknowledgment, or other communication between the parties relating to its subject matter during the term of this Agreement. No modification of this Agreement will be binding, unless in writing and signed by an authorized

representative of each party.

SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS

These Supplemental License Terms add to or modify the terms of the Binary Code License Agreement.

Capitalized terms not defined in these Supplemental Terms shall have the same meanings ascribed to them in the Binary Code License Agreement . These Supplemental Terms shall supersede any inconsistent or conflicting terms in the Binary Code License Agreement, or in any license contained within the Software.

A. Software Internal Use and Development License

Grant. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software "README" file incorporated herein by reference, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce internally and use internally the Software complete and unmodified for the purpose of designing, developing, and testing your Programs.

B. License to Distribute Software. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software README file, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute the Software, provided that (i) you distribute the Software complete and unmodified and only bundled as part of, and for the sole purpose of running, your Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Software, (iii) you do not distribute additional software intended to replace any component(s) of the Software, (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in the Software, (v) you only distribute the Software subject to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in this Agreement, and (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection

with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

C. License to Distribute Redistributables. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software README file, including but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute those files specifically identified as redistributable in the Software "README" file ("Redistributables") provided that: (i) you distribute the Redistributables complete and unmodified, and only bundled as part of Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Redistributables, (iii) you do not distribute additional software intended to supersede any component(s) of the Redistributables (unless otherwise specified in the applicable README file), (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in or on the Redistributables, (v) you only distribute the Redistributables pursuant to a license

agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in the Agreement, (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

D. Java Technology Restrictions. You may not create, modify, or change the behavior of, or authorize your licensees to create, modify, or change the behavior of, classes, interfaces, or subpackages that are in any way identified as "java", "javax", "sun" or similar convention as specified by Sun in any naming convention designation.

E. Distribution by Publishers. This section pertains to your distribution of the Software with your printed book or magazine (as those terms are commonly used in the industry) relating to Java technology ("Publication"). Subject to and conditioned upon your compliance with the restrictions and obligations

contained in the Agreement, in addition to the license granted in Paragraph 1 above, Sun hereby grants to you a non-exclusive, nontransferable limited right to reproduce complete and unmodified copies of the Software on electronic media (the "Media") for the sole purpose of inclusion and distribution with your Publication(s), subject to the following terms: (i) You may not distribute the Software on a stand-alone basis; it must be distributed with your Publication(s); (ii) You are responsible for downloading the Software from the applicable Sun web site; (iii) You must refer to the Software as Java™ SE Development Kit 6; (iv) The Software must be reproduced in its entirety and without any modification whatsoever (including, without limitation, the Binary Code License and Supplemental License Terms accompanying the Software and proprietary rights notices contained in the Software); (v) The Media label shall include the following information: Copyright 2006, Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Use is subject to license terms. Sun, Sun Microsystems, the Sun logo, Solaris, Java, the Java Coffee Cup logo, J2SE, and all trademarks and logos based on Java are trademarks or registered

trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries. This information must be placed on the Media label in such a manner as to only apply to the Sun Software; (vi) You must clearly identify the Software as Sun's product on the Media holder or Media label, and you may not state or imply that Sun is responsible for any third-party software contained on the Media; (vii) You may not include any third party software on the Media which is intended to be a replacement or substitute for the Software; (viii) You shall indemnify Sun for all damages arising from your failure to comply with the requirements of this Agreement. In addition, you shall defend, at your expense, any and all claims brought against Sun by third parties, and shall pay all damages awarded by a court of competent jurisdiction, or such settlement amount negotiated by you, arising out of or in connection with your use, reproduction or distribution of the Software and/or the Publication. Your obligation to provide indemnification under this section shall arise provided that Sun: (a) provides you prompt notice of the claim; (b) gives you sole control of the defense and settlement of the claim; (c) provides you, at your expense, with all available

information, assistance and authority to defend; and (d) has not compromised or settled such claim without your prior written consent; and (ix) You shall provide Sun with a written notice for each Publication; such notice shall include the following information: (1) title of Publication, (2) author(s), (3) date of Publication, and (4) ISBN or ISSN numbers. Such notice shall be sent to Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, M/S USCA12-110, Santa Clara, California 95054, U.S.A , Attention: Contracts Administration.

F. Source Code. Software may contain source code that, unless expressly licensed for other purposes, is provided solely for reference purposes pursuant to the terms of this Agreement. Source code may not be redistributed unless expressly provided for in this Agreement.

G. Third Party Code. Additional copyright notices and license terms applicable to portions of the Software are set forth in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file. In addition to any terms and conditions of any third party opensource/freeware license identified in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file, the disclaimer of

warranty and limitation of liability provisions in paragraphs 5 and 6 of the Binary Code License Agreement shall apply to all Software in this distribution.

H. Termination for Infringement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right.

I. Installation and Auto-Update. The Software's installation and auto-update processes transmit a limited amount of data to Sun (or its service provider) about those specific processes to help Sun understand and optimize them. Sun does not associate the data with personally identifiable information. You can find more information about the data Sun collects at <http://java.com/data/>.

For inquiries please contact: Sun Microsystems, Inc.,
4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054,
U.S.A.

Sun JRE 1.5.0_18

This Product is distributed with Sun JRE 1.5.0_18 (JAVA 2 PLATFORM STANDARD EDITION DEVELOPMENT KIT 5.0) ("Sun JDK"). The Sun JDK is distributed in accordance with the Sun Microsystems, Inc. ("Sun") Binary Code License Agreement set forth below. As noted in Section G of the Supplemental License Terms of this license, Sun has provided additional copyright notices and license terms that may be applicable to portions of the Sun JDK in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file.

Sun Microsystems, Inc. Binary Code License Agreement

for the JAVA 2 PLATFORM STANDARD EDITION DEVELOPMENT KIT 5.0

SUN MICROSYSTEMS, INC. ("SUN") IS WILLING TO LICENSE THE SOFTWARE IDENTIFIED BELOW TO YOU ONLY UPON THE CONDITION THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS CONTAINED IN THIS BINARY CODE LICENSE AGREEMENT AND SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS (COLLECTIVELY "AGREEMENT"). PLEASE READ THE AGREEMENT CAREFULLY. BY DOWNLOADING OR INSTALLING THIS SOFTWARE, YOU ACCEPT THE TERMS OF THE AGREEMENT. INDICATE ACCEPTANCE BY SELECTING THE "ACCEPT" BUTTON AT THE BOTTOM OF THE AGREEMENT. IF YOU ARE NOT WILLING TO BE BOUND BY ALL THE TERMS, SELECT THE "DECLINE" BUTTON AT THE BOTTOM OF THE AGREEMENT AND THE DOWNLOAD OR INSTALL PROCESS WILL NOT CONTINUE.

1. DEFINITIONS. "Software" means the identified above in binary form, any other machine readable materials (including, but not limited to, libraries, source files, header files, and data files), any updates or error corrections provided by Sun, and any user manuals, programming guides and other documentation provided to you by Sun under this Agreement. "General Purpose Desktop Computers and Servers" means computers, including desktop and laptop computers, or servers, used for general computing functions under end user control (such as but not specifically limited to email, general purpose Internet browsing, and office suite productivity tools). The use of Software in systems and solutions that provide dedicated functionality (other than as mentioned above) or designed for use in embedded or function-specific software applications, for example but not limited to: Software embedded in or bundled with industrial control systems, wireless mobile telephones, wireless handheld devices, netbooks, kiosks, TV/STB, Blu-ray Disc devices, telematics and network control switching equipment, printers and storage management systems, and other related systems is excluded from this definition and not licensed under this Agreement. "Programs" means Java technology applets and applications intended to run on the Java 2

Platform Standard Edition (J2SE) platform on Java-enabled
General Purpose Desktop Computers and Servers.

2. LICENSE TO USE. Subject to the terms and conditions of this Agreement, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of the Supplemental License Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without license fees to reproduce and use internally Software complete and unmodified for the sole purpose of running Programs. Additional licenses for developers and/or publishers are granted in the Supplemental License Terms.

3. RESTRICTIONS. Software is confidential and copyrighted. Title to Software and all associated intellectual property rights is retained by Sun and/or its licensors. Unless enforcement is prohibited by applicable law, you may not modify, decompile, or reverse engineer Software. You acknowledge that Licensed Software is not designed or intended for use in the design, construction, operation or maintenance of any nuclear facility. Sun Microsystems, Inc. disclaims any express or implied warranty of fitness for such uses. No right, title or interest in or to any trademark, service mark, logo or trade name of Sun or its licensors is granted under this Agreement. Additional

restrictions for developers and/or publishers licenses are set forth in the Supplemental License Terms.

4. LIMITED WARRANTY. Sun warrants to you that for a period of ninety (90) days from the date of purchase, as evidenced by a copy of the receipt, the media on which Software is furnished (if any) will be free of defects in materials and workmanship under normal use. Except for the foregoing, Software is provided "AS IS". Your exclusive remedy and Sun's entire liability under this limited warranty will be at Sun's option to replace Software media or refund the fee paid for Software. Any implied warranties on the Software are limited to 90 days. Some states do not allow limitations on duration of an implied warranty, so the above may not apply to you. This limited warranty gives you specific legal rights. You may have others, which vary from state to state.

5. DISCLAIMER OF WARRANTY. UNLESS SPECIFIED IN THIS AGREEMENT, ALL EXPRESS OR IMPLIED CONDITIONS, REPRESENTATIONS AND WARRANTIES, INCLUDING ANY IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE

INVALID.

6. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT WILL SUN OR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR BY LAW, IN NO EVENT WILL SUN OR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL OR PUNITIVE DAMAGES, HOWEVER CAUSED REGARDLESS OF THE THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR RELATED TO THE USE OF OR INABILITY TO USE SOFTWARE, EVEN IF SUN HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

In no event will Sun's liability to you, whether in contract, tort (including negligence), or otherwise, exceed the amount paid by you for Software under this Agreement.

The foregoing limitations will apply even if the above stated warranty fails of its essential purpose. Some states do not allow the exclusion of incidental or consequential damages, so some of the terms above may not be applicable to you.

7. TERMINATION. This Agreement is effective until terminated. You may terminate this Agreement at any time by destroying all copies of Software. This Agreement will terminate immediately without notice from Sun if you fail to comply with any provision of this Agreement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software

become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right. Upon Termination, you must destroy all copies of Software.

8. EXPORT REGULATIONS. All Software and technical data delivered under this Agreement are subject to US export control laws and may be subject to export or import regulations in other countries. You agree to comply strictly with all such laws and regulations and acknowledge that you have the responsibility to obtain such licenses to export, re-export, or import as may be required after delivery to you.

9. TRADEMARKS AND LOGOS. You acknowledge and agree as between you and Sun that Sun owns the SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET trademarks and all SUN, SOLARIS, JAVA, JINI, FORTE, and iPLANET-related trademarks, service marks, logos and other brand designations ("Sun Marks"), and you agree to comply with the Sun Trademark and Logo Usage Requirements currently located at <http://www.sun.com/policies/trademarks>. Any use you make of the Sun Marks inures to Sun's benefit.

10. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. If Software is being acquired by or on behalf of the U.S. Government or by a U.S. Government prime contractor or subcontractor (at any tier), then the Government's rights in Software and accompanying documentation will be only as set forth in this Agreement; this is in accordance with 48 CFR 227.7201 through 227.7202-4 (for Department of Defense (DOD) acquisitions) and with 48 CFR 2.101 and 12.212 (for non-DOD acquisitions).

11. GOVERNING LAW. Any action related to this Agreement will be governed by California law and controlling U.S. federal law. No choice of law rules of any jurisdiction will apply.

12. SEVERABILITY. If any provision of this Agreement is held to be unenforceable, this Agreement will remain in effect with the provision omitted, unless omission would frustrate the intent of the parties, in which case this Agreement will immediately terminate.

13. INTEGRATION. This Agreement is the entire agreement between you and Sun relating to its subject matter. It supersedes all prior or contemporaneous oral or written

communications, proposals, representations and warranties and prevails over any conflicting or additional terms of any quote, order, acknowledgment, or other communication between the parties relating to its subject matter during the term of this Agreement. No modification of this Agreement will be binding, unless in writing and signed by an authorized representative of each party.

SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS

These Supplemental License Terms add to or modify the terms of the Binary Code License Agreement. Capitalized terms not defined in these Supplemental Terms shall have the same meanings ascribed to them in the Binary Code License Agreement. These Supplemental Terms shall supersede any inconsistent or conflicting terms in the Binary Code License Agreement, or in any license contained within the Software.

A. Software Internal Use and Development License Grant. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software "README" file incorporated herein by reference, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive,

non-transferable, limited license without fees to reproduce internally and use internally the Software complete and unmodified for the purpose of designing, developing, and testing your Programs.

B. License to Distribute Software. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software README file, including, but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute the Software, provided that (i) you distribute the Software complete and unmodified and only bundled as part of, and for the sole purpose of running, your Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Software, (iii) you do not distribute additional software intended to replace any component(s) of the Software, (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in the Software, (v) you only distribute the Software subject to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained in this Agreement, and (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or

expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

C. License to Distribute Redistributables. Subject to the terms and conditions of this Agreement and restrictions and exceptions set forth in the Software README file, including but not limited to the Java Technology Restrictions of these Supplemental Terms, Sun grants you a non-exclusive, non-transferable, limited license without fees to reproduce and distribute those files specifically identified as redistributable in the Software "README" file ("Redistributables") provided that: (i) you distribute the Redistributables complete and unmodified, and only bundled as part of Programs, (ii) the Programs add significant and primary functionality to the Redistributables, (iii) you do not distribute additional software intended to supersede any component(s) of the Redistributables (unless otherwise specified in the applicable README file), (iv) you do not remove or alter any proprietary legends or notices contained in or on the Redistributables, (v) you only distribute the Redistributables pursuant to a license agreement that protects Sun's interests consistent with the terms contained

in the Agreement, (vi) you agree to defend and indemnify Sun and its licensors from and against any damages, costs, liabilities, settlement amounts and/or expenses (including attorneys' fees) incurred in connection with any claim, lawsuit or action by any third party that arises or results from the use or distribution of any and all Programs and/or Software.

D. Java Technology Restrictions. You may not create, modify, or change the behavior of, or authorize your licensees to create, modify, or change the behavior of, classes, interfaces, or subpackages that are in any way identified as "java", "javax", "sun" or similar convention as specified by Sun in any naming convention designation.

E. Distribution by Publishers. This section pertains to your distribution of the Software with your printed book or magazine (as those terms are commonly used in the industry) relating to Java technology ("Publication"). Subject to and conditioned upon your compliance with the restrictions and obligations contained in the Agreement, in addition to the license granted in Paragraph 1 above, Sun hereby grants to you a non-exclusive, nontransferable limited right to reproduce complete and unmodified copies of the Software on

electronic media (the "Media") for the sole purpose of inclusion and distribution with your Publication(s), subject to the following terms: (i) You may not distribute the Software on a stand-alone basis; it must be distributed with your Publication(s); (ii) You are responsible for downloading the Software from the applicable Sun web site; (iii) You must refer to the Software as Java™ 2 Platform Standard Edition Development Kit 5.0; (iv) The Software must be reproduced in its entirety and without any modification whatsoever (including, without limitation, the Binary Code License and Supplemental License Terms accompanying the Software and proprietary rights notices contained in the Software); (v) The Media label shall include the following information: Copyright 2006, Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Use is subject to license terms. Sun, Sun Microsystems, the Sun logo, Solaris, Java, the Java Coffee Cup logo, J2SE, and all trademarks and logos based on Java are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries. This information must be placed on the Media label in such a manner as to only apply to the Sun Software; (vi) You must clearly identify the Software as Sun's product on the Media holder or Media label, and you may not state or imply that Sun is responsible for any third-party software contained on the

Media; (vii) You may not include any third party software on the Media which is intended to be a replacement or substitute for the Software; (viii) You shall indemnify Sun for all damages arising from your failure to comply with the requirements of this Agreement. In addition, you shall defend, at your expense, any and all claims brought against Sun by third parties, and shall pay all damages awarded by a court of competent jurisdiction, or such settlement amount negotiated by you, arising out of or in connection with your use, reproduction or distribution of the Software and/or the Publication. Your obligation to provide indemnification under this section shall arise provided that Sun: (a) provides you prompt notice of the claim; (b) gives you sole control of the defense and settlement of the claim; (c) provides you, at your expense, with all available information, assistance and authority to defend; and (d) has not compromised or settled such claim without your prior written consent; and (ix) You shall provide Sun with a written notice for each Publication; such notice shall include the following information: (1) title of Publication, (2) author(s), (3) date of Publication, and (4) ISBN or ISSN numbers. Such notice shall be sent to Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, M/S USCA12-110, Santa Clara, California 95054, U.S.A , Attention: Contracts

Administration.

F. Source Code. Software may contain source code that, unless expressly licensed for other purposes, is provided solely for reference purposes pursuant to the terms of this Agreement. Source code may not be redistributed unless expressly provided for in this Agreement.

G. Third Party Code. Additional copyright notices and license terms applicable to portions of the Software are set forth in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file. In addition to any terms and conditions of any third party opensource/freeware license identified in the THIRDPARTYLICENSEREADME.txt file, the disclaimer of warranty and limitation of liability provisions in paragraphs 5 and 6 of the Binary Code License Agreement shall apply to all Software in this distribution.

H. Termination for Infringement. Either party may terminate this Agreement immediately should any Software become, or in either party's opinion be likely to become, the subject of a claim of infringement of any intellectual property right.

I. Installation and Auto-Update. The Software's installation and auto-update processes transmit a limited amount of data to Sun (or its service provider) about those specific processes to help Sun understand and optimize them. Sun does not associate the data with personally identifiable information. You can find more information about the data Sun collects at <http://java.com/data/>.

For inquiries please contact: Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A.
(LFI#143333/Form ID#011801)

WSDL4J 1.5.1

"This product includes wsdl4j 1.5.1, which was obtained under the Common Public License, and is distributed by CA for use with this CA product in unmodified, object code form, under the CA license agreement. Any provisions in the CA license agreement that differ from the Common Public License are offered by CA alone and not by any other party. The third party licensors of this component provide it on an "AS-IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, and disclaim liability for any claim or loss, including, without limitation, direct, indirect, special, punitive, exemplary or consequential damages. Source code for this component is available at <http://wsdl4j.sourceforge.net/> under the terms of the Common Public License"

XNTP v.3-5.93

This product includes XNTP v.3-5.93. XNTP v.3-5.93 is distributed in accordance with the following notice and permission:

```
*****
*****
*
*
* Copyright (c) David L. Mills 1992, 1993, 1994, 1995, 1996 *
*
*
* Permission to use, copy, modify, and distribute this software and *
* its documentation for any purpose and without fee is hereby *
* granted, provided that the above copyright notice appears in all *
* copies and that both the copyright notice and this permission *
* notice appear in supporting documentation, and that the name *
* University of Delaware not be used in advertising or publicity *
* pertaining to distribution of the software without specific, *
* written prior permission. The University of Delaware makes no *
* representations about the suitability this software for any *
* purpose. It is provided "as is" without express or implied *
* warranty.
*
*****
*****/
```

XScreenSaver

Copyright © 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005 by Jamie Zawinski. Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. No representations are made about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

Zlib 1.2.3

This product includes zlib developed by Jean-loup Gailly and Mark Adler.

ZThread 2.3.2

この製品の一部は、Eric Crahen によって開発されたソフトウェアが含まれています。 The ZThread software is distributed in accordance with the following license agreement.

Copyright (c) 2005, Eric Crahen

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished

to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR

IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,

FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE

AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY,

WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM,
OUT OF OR IN

CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE
SOFTWARE.